

未婚の男女に関する意識調査

平成29年1月

広島県 健康福祉局

子育て・少子化対策課

1 調査の目的

広島県の新たな少子化対策である出会い・結婚支援施策の参考資料とするため、独身者の結婚観、現在の交際状況や県の施策の認知度などに関する調査を実施した。

2 調査の方法

☛ インターネットによる調査

☛ 調査の概要

<調査対象>

広島県に在住する25歳～39歳の独身男女でインターネット調査会社の登録モニター

<調査方法>

登録モニターに対してインターネットを通じて調査票を送付し、回答を回収

<回収数>

男性	25歳～29歳	100名	女性	25歳～29歳	100名
	30歳～34歳	109名		30歳～34歳	100名
	35歳～39歳	100名		35歳～39歳	100名

<調査期間>

平成28年11月11日（金）～12月12日（金）

3 調査項目

基本属性（性別，年齢），結婚の意思，独身でいる理由，異性との交際状況，異性との交際における不安事項，県の出会い・結婚支援の認知度，有効な行政施策 など

4 前回調査

平成28年6月20日（月）～7月14日（木）

5 前回調査との変更項目

- ☛ 「独身でいる理由」の項目の調査対象を「結婚の意思がないと回答した人」から回答者全員に変更した。
- ☛ 「県の出会い・結婚支援の認知度」の項目を「県の出会い・結婚支援（こいのわ）の認知度」に変更した。

目 次

§ 1 調査結果

1	結婚の意思	1
2	1年以内の結婚の意思	2
3	異性との交際	3
4	独身にとどまっている理由	4
5	婚活の状況	5
6	交際の不安	6
7	県の出会い・結婚支援施策の認知度	7
8	県の出会い・結婚支援施策を知ったきっかけ	8
9	有効だと思う行政が行う出会い支援	9

§ 2 詳細分析

1	結婚願望	11
2	1年以内の結婚願望	13
3	独身にとどまっている理由	14
4	婚活の状況	17
5	異性との交際への不安	19
6	行政が行う出会い支援で有効だと思うもの	21
7	県の出会い・結婚支援施策「こいのわ」の認知度	23

参考資料

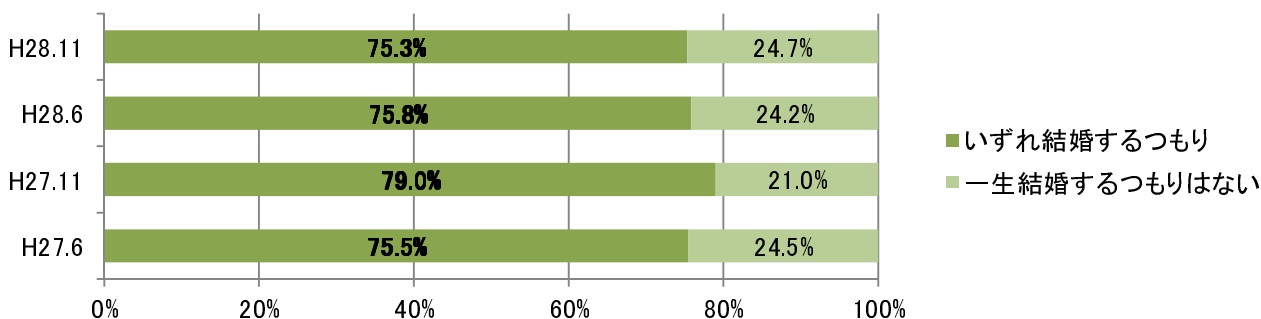
☛	独身（25歳～39歳）の結婚願望と交際状況	27
☛	独身（25歳～39歳）の結婚願望と交際状況別の独身でとどまっている理由	28
☛	独身（25歳～39歳）の結婚願望と交際状況別の独身でとどまっている理由（婚約中を除く）	29
☛	独身（25歳～39歳）の結婚願望と交際状況別の婚活の状況（婚約中を除く）	30
☛	独身（25歳～39歳）の結婚願望と交際状況別の異性との交際への不安	31
☛	独身（25歳～39歳）の結婚願望と交際状況別の異性との交際への不安（婚約中を除く）	32
☛	独身（25歳～39歳）の結婚願望と交際状況別の行政が行う出会い支援で有効だと思うもの	33
☛	独身（25歳～39歳）の結婚願望と交際状況別の行政が行う出会い支援で有効だと思うもの（婚約中を除く）	34

調 査 結 果

1 結婚の意思

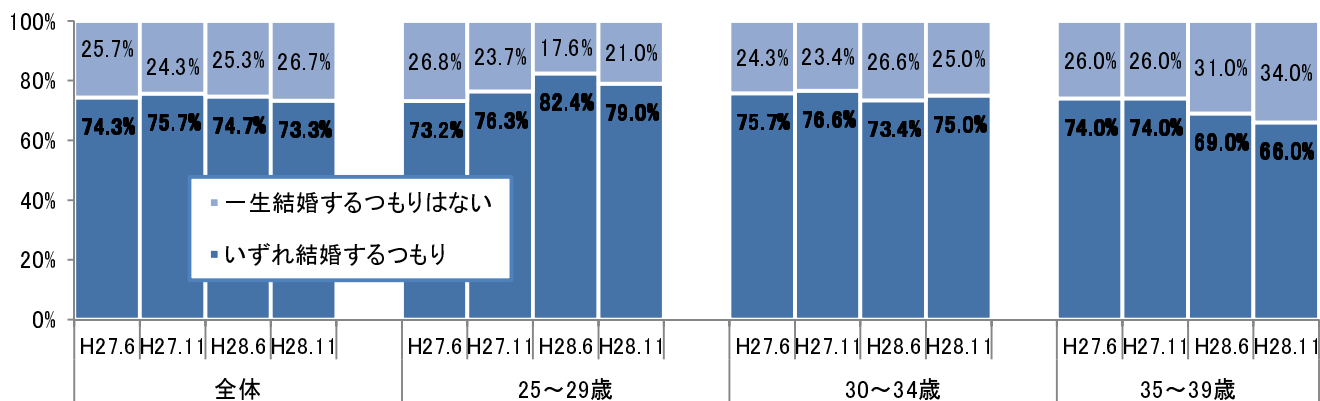
独身者（25歳～39歳）の8割弱に結婚の意思がある。

【全体】



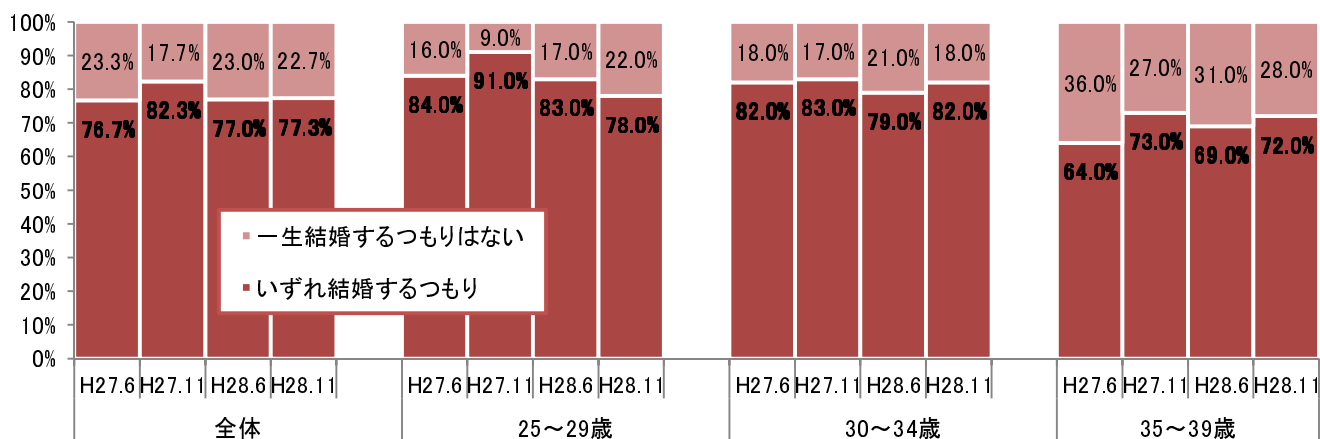
【男性】

☛ 男性の結婚の意思はほとんど変化していないが、若年層ほど結婚の願望が強い。



【女性】

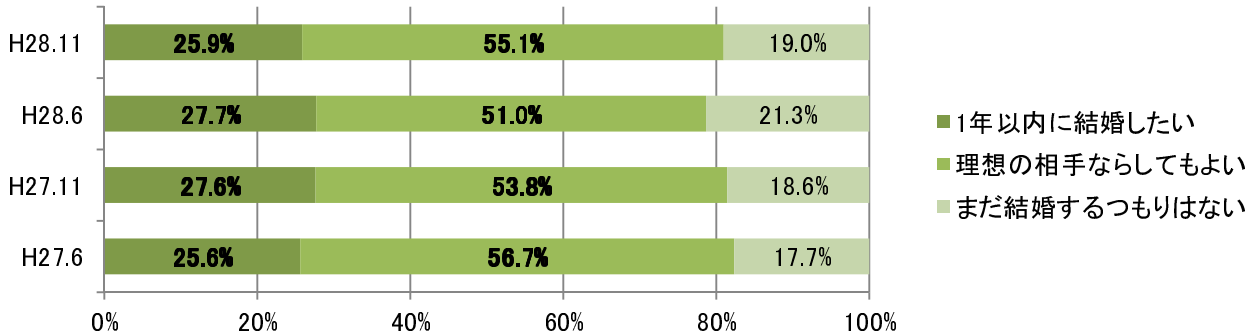
☛ 男性と同様に若年層ほど結婚の願望が強い。



2 1年以内の結婚の意思

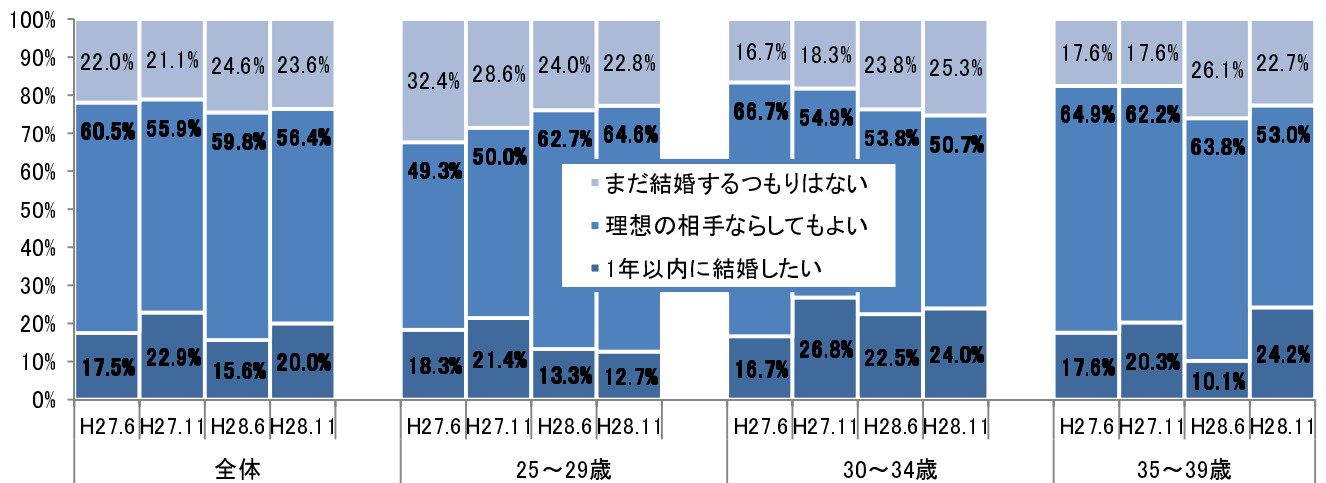
結婚の意思がある独身者の8割は早く結婚したいという希望がある。

【全体】



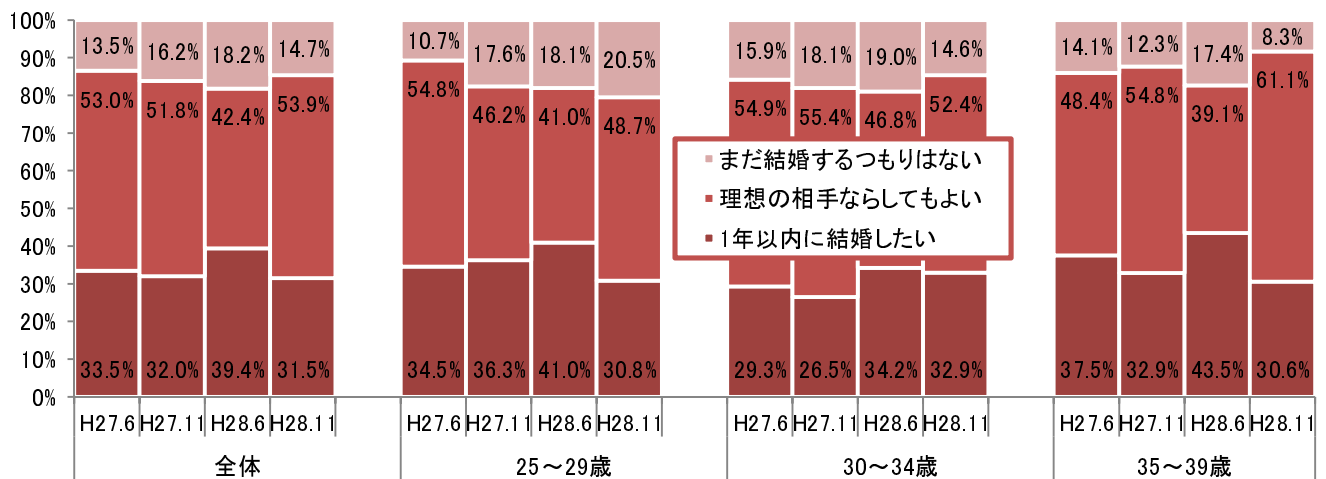
【男性】

どの年齢も8割弱の方が早期の結婚を望んでいる。



【女性】

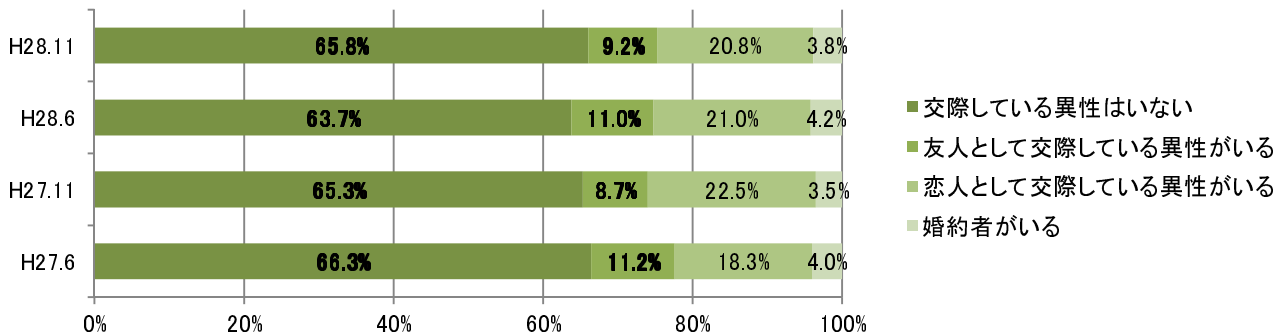
年をとるにつれて早期の結婚の希望が多くなる。



3 異性との交際

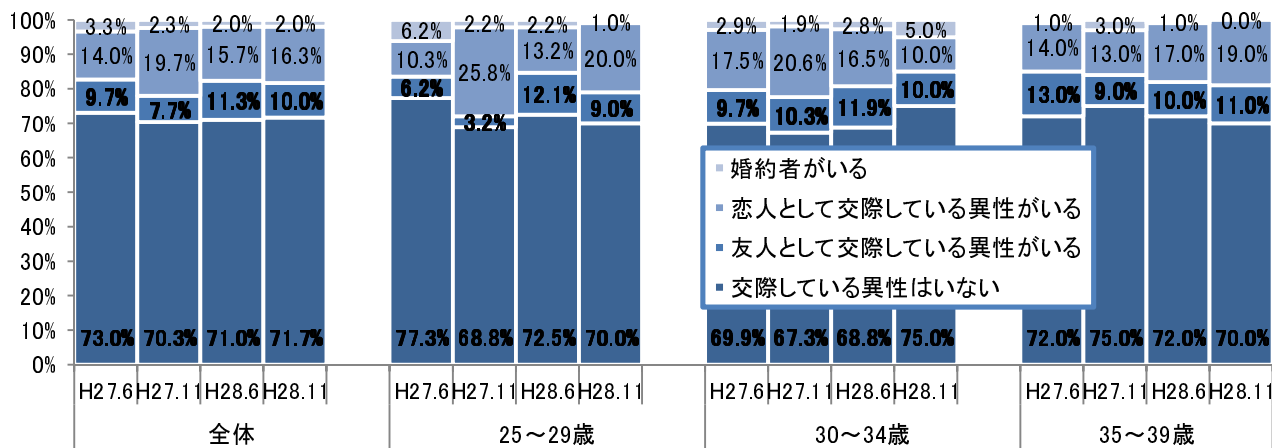
恋人がない独身者は7割強で推移している。

【全体】



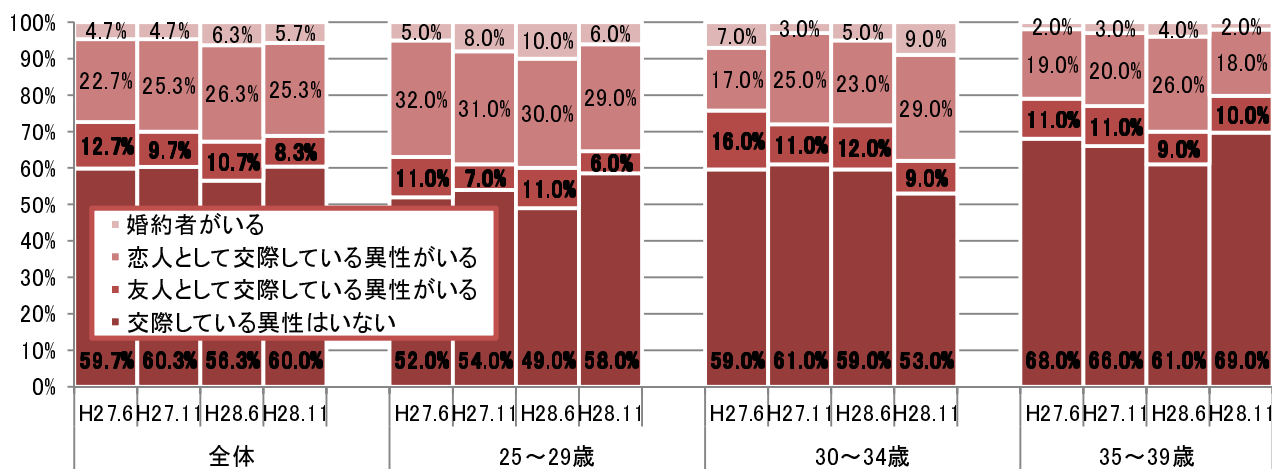
【男性】

どの年齢でも平均して8割の方に恋人がない。



【女性】

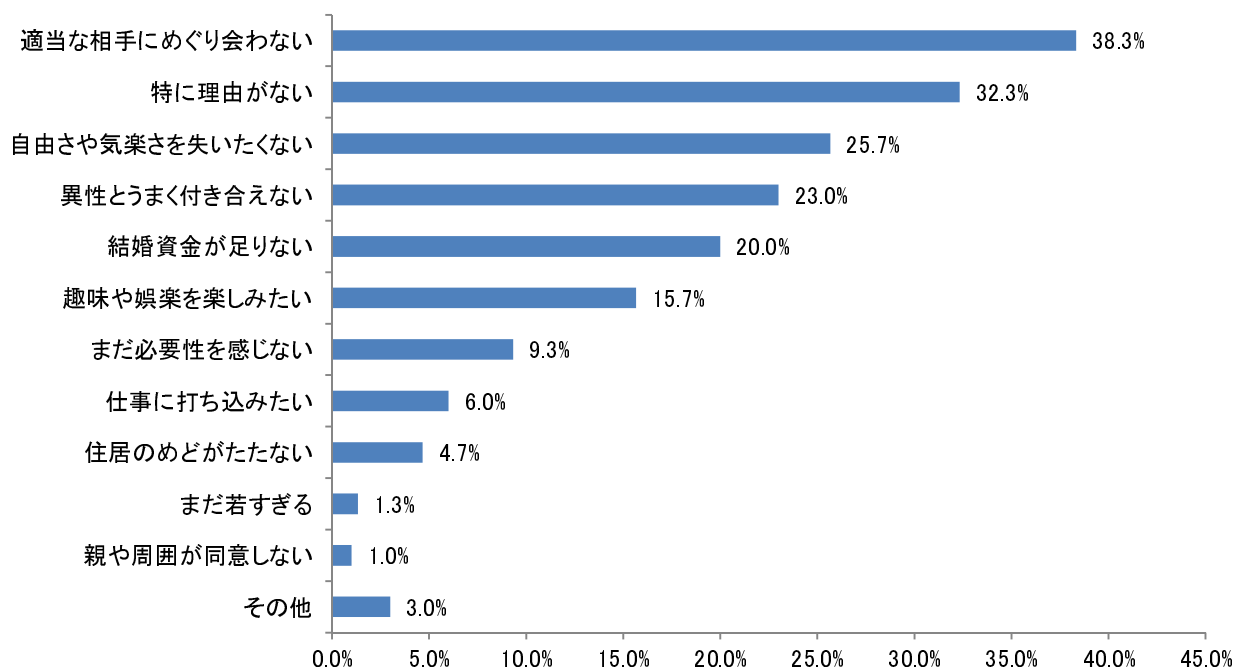
若年層ほど交際中の異性がいる。



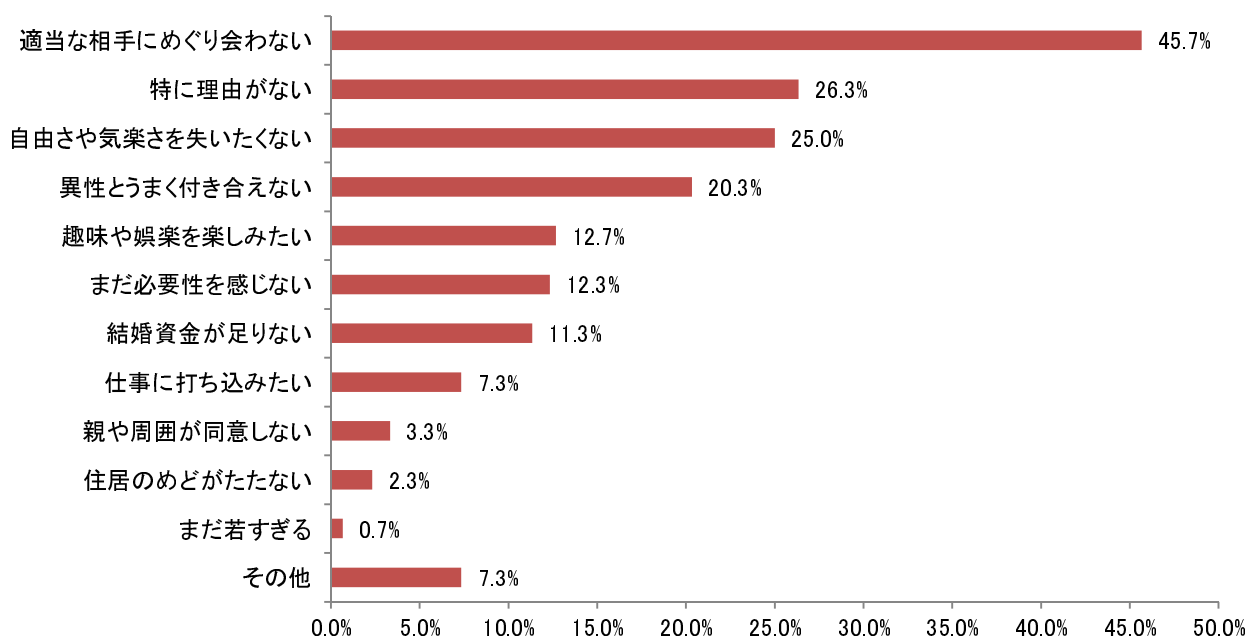
4 独身にとどまっている理由

独身にとどまっている理由は「適当な相手にめぐり合わない」ことであり、「特に理由がない」が続いている。

【男性】



【女性】

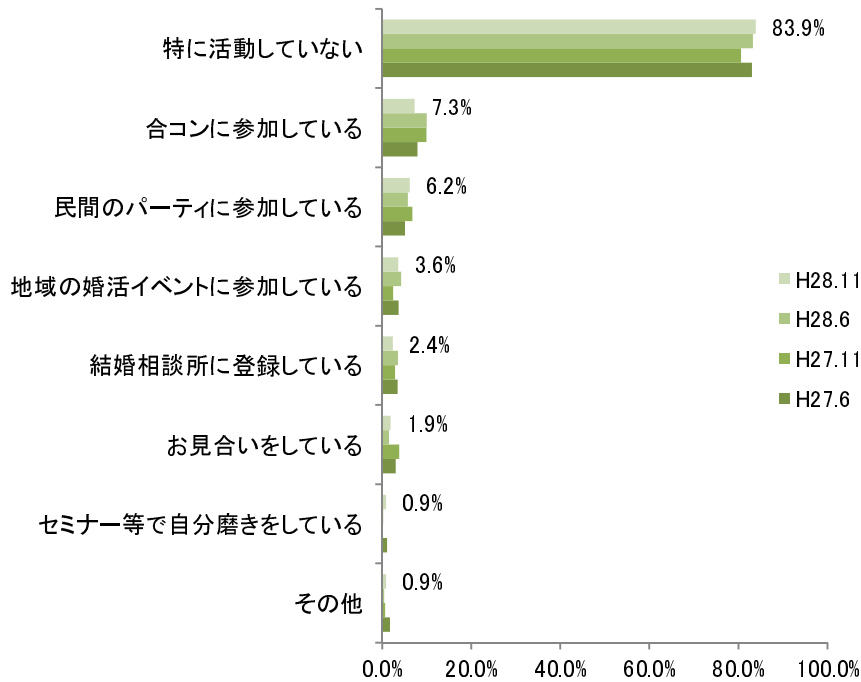


※ 過去のアンケート調査ではこの項目の対象を問1で「一生結婚するつもりはない」と回答した方のみであったため、経年比較ができない。

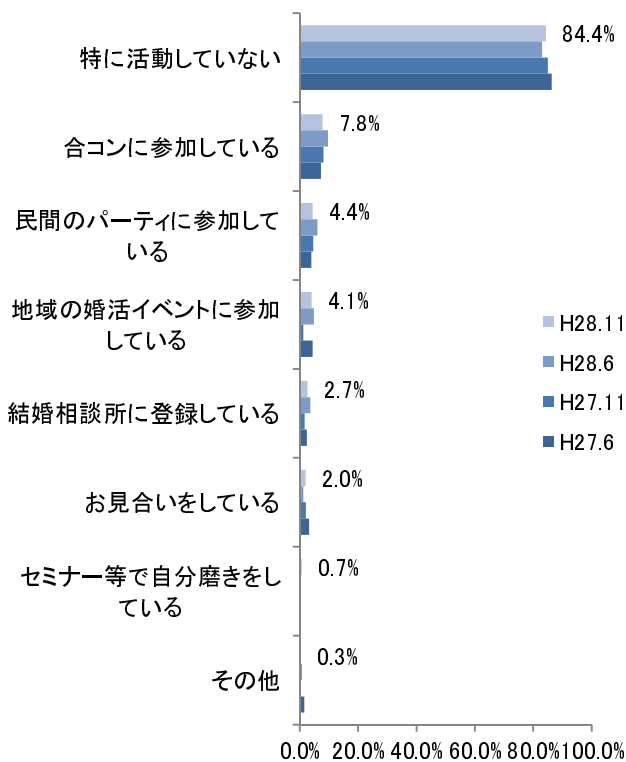
5 婚活の状況

男女とも8割強の方が婚活を実施していない。婚活の主なものは、男性は合コン、女性は婚活パーティーである。

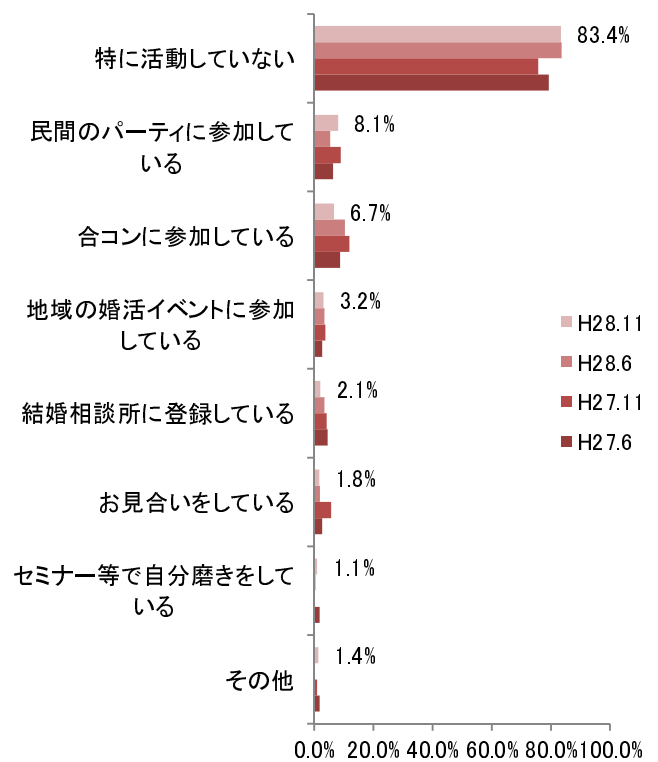
【全体】



【男性】



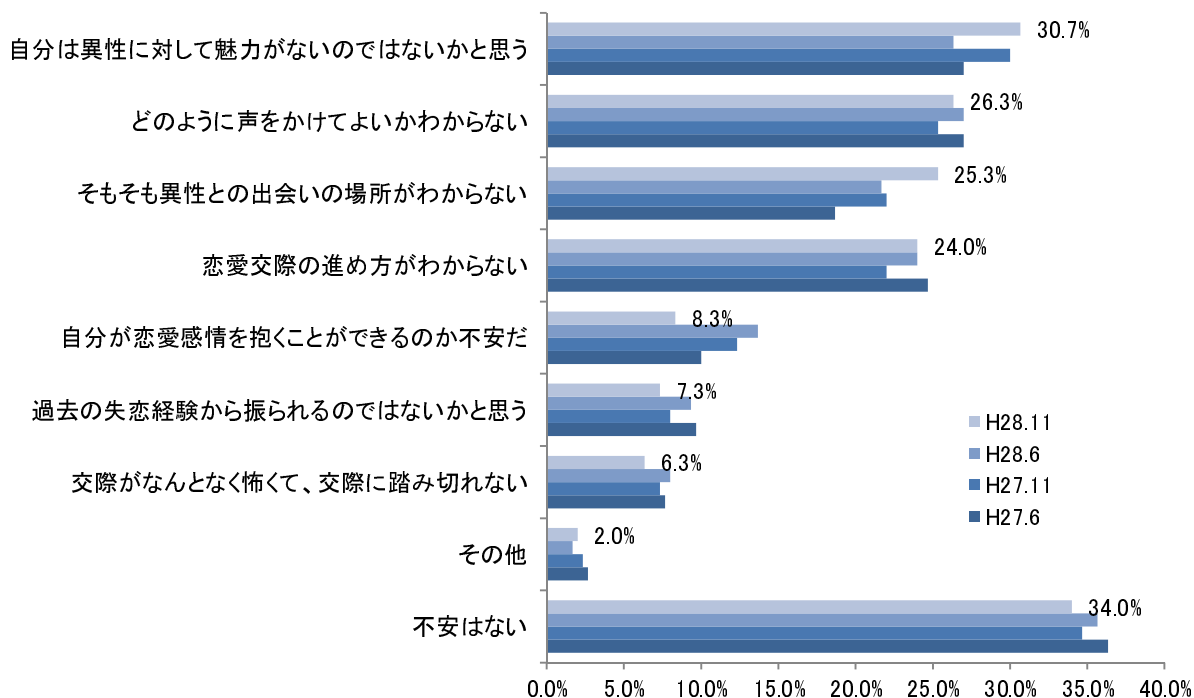
【女性】



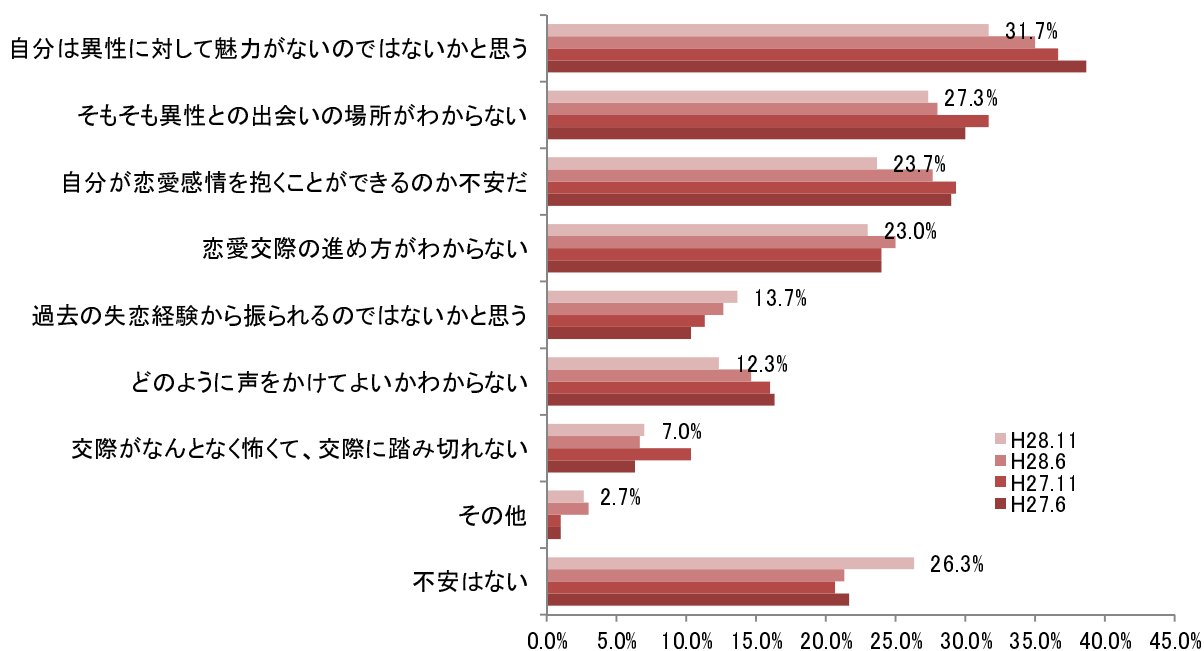
6 交際の不安

異性との交際に不安をいだく人の割合はほとんど変わっていない。
男性より女性の方が不安をいだく人の割合が高い。

【男性】



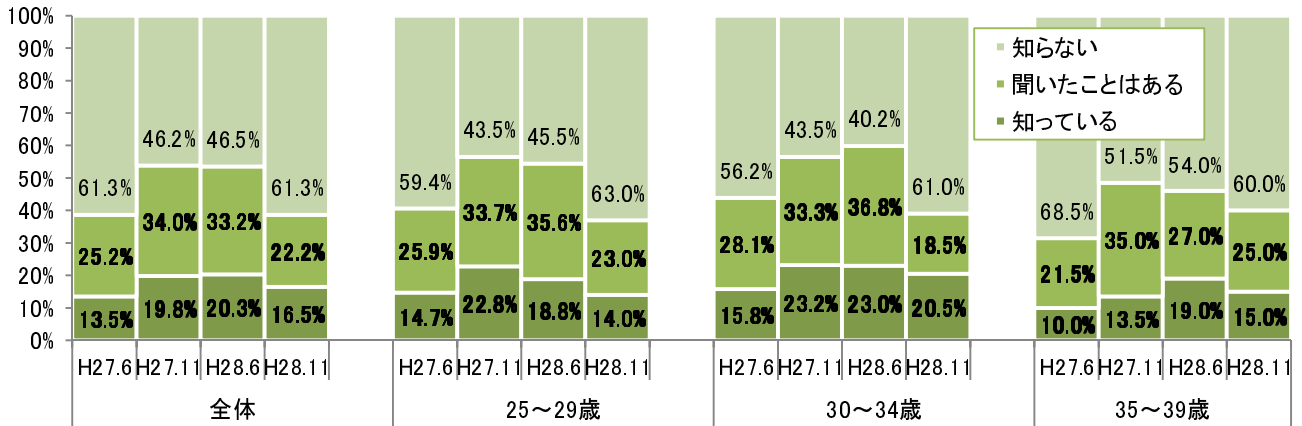
【女性】



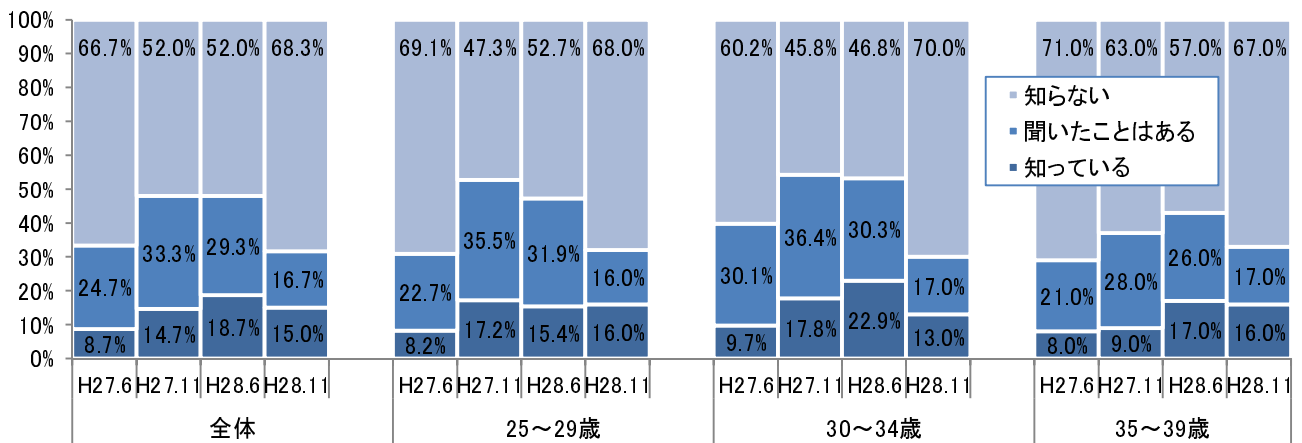
7 県のお見合い・結婚支援施策の認知度

広島県のお見合い・結婚支援施策の認知度として「こいのわ」の認知度を今回初めて調査したが、県のお見合い・結婚支援施策の認知度は高いが「こいのわ」とつながっていない。

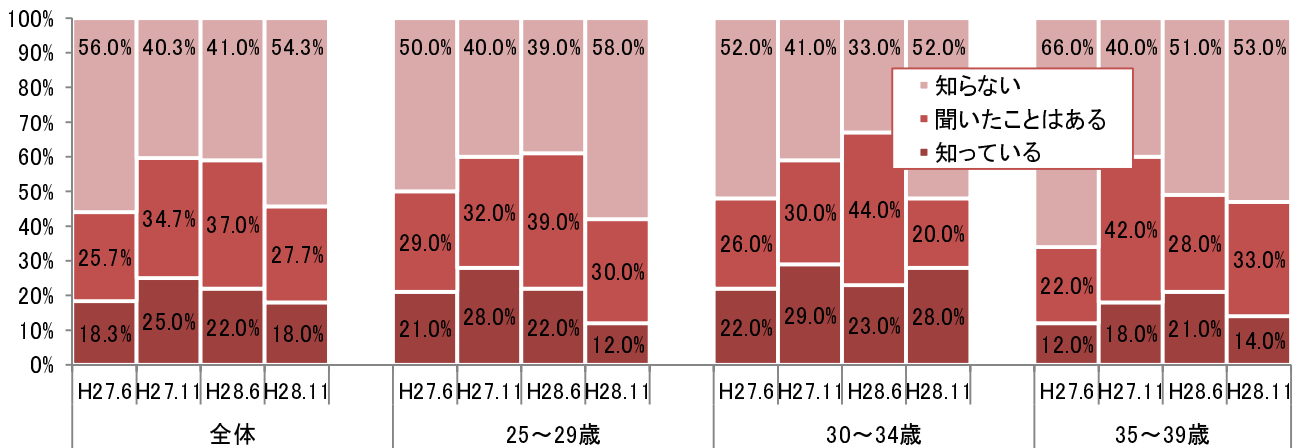
【全体】



【男性】



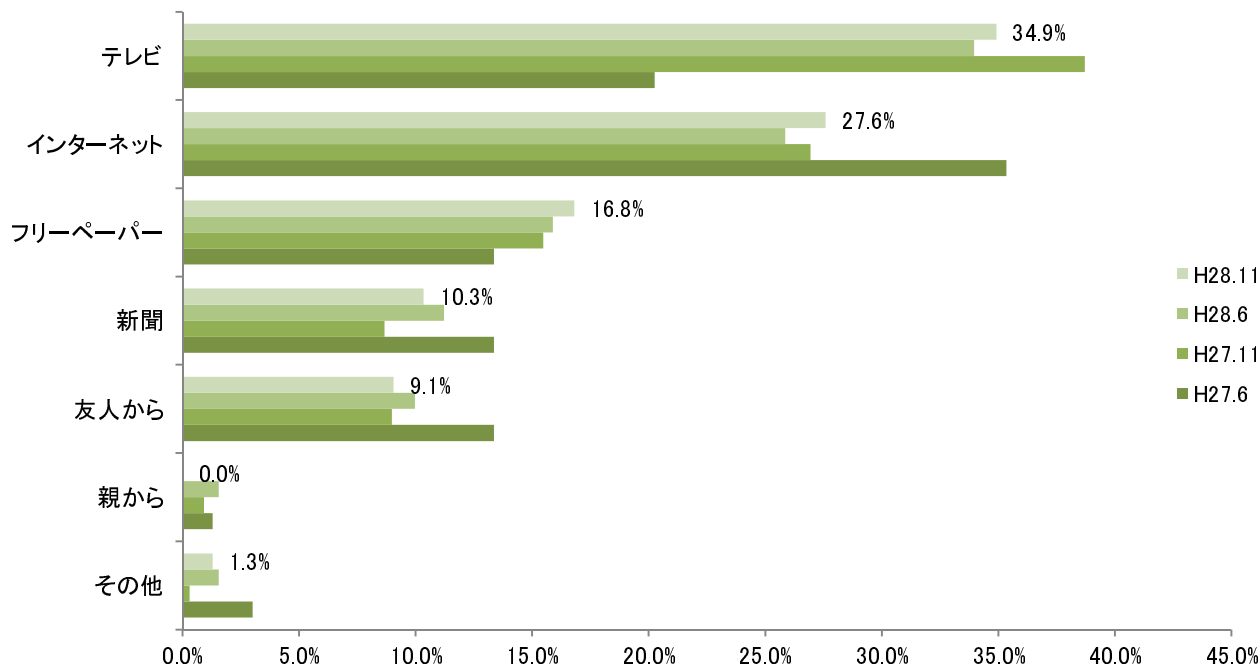
【女性】



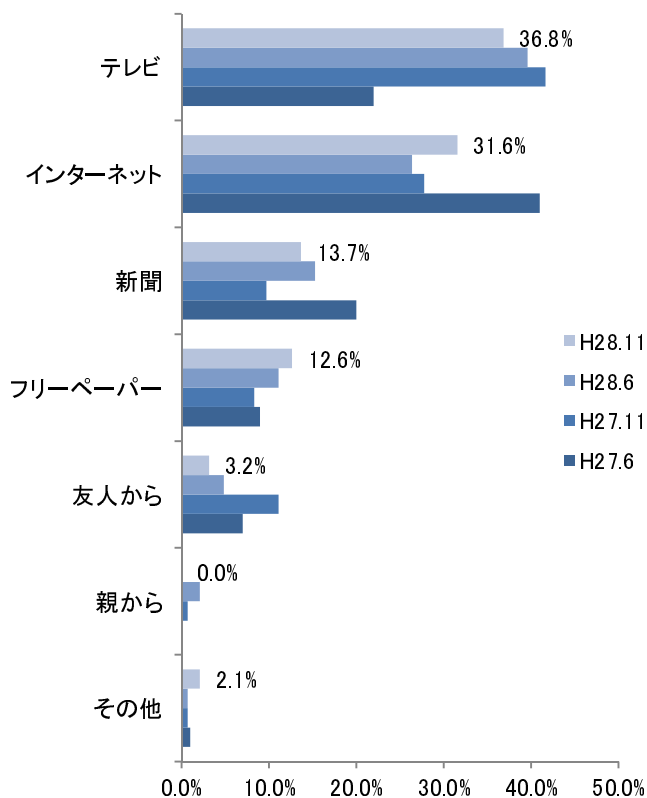
8 県の出会い・結婚支援施策を知ったきっかけ

テレビの露出を主眼においた啓発プロモーションを行ったため、男女ともテレビがインターネットを抜いて1位となっている。また、女性については、フリーペーパーも効果的である。

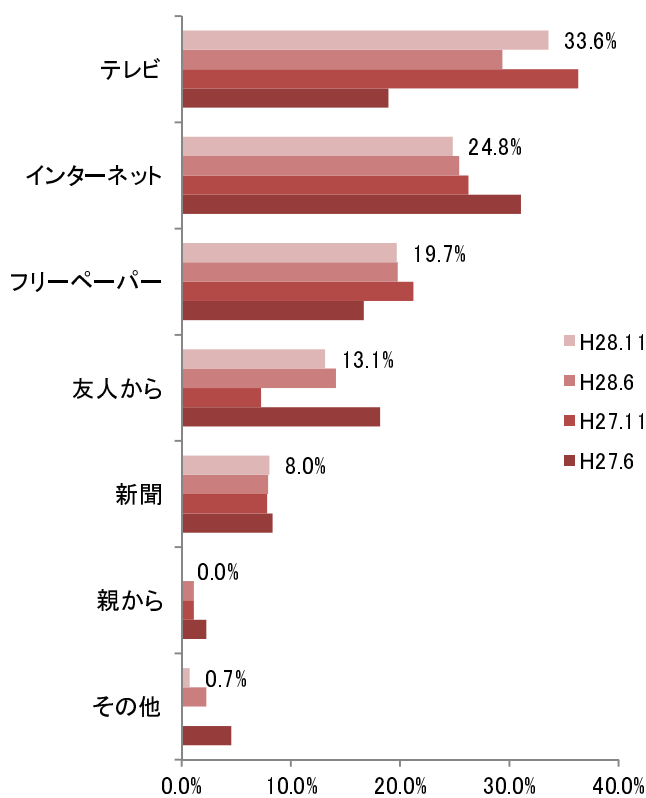
【全体】



【男性】



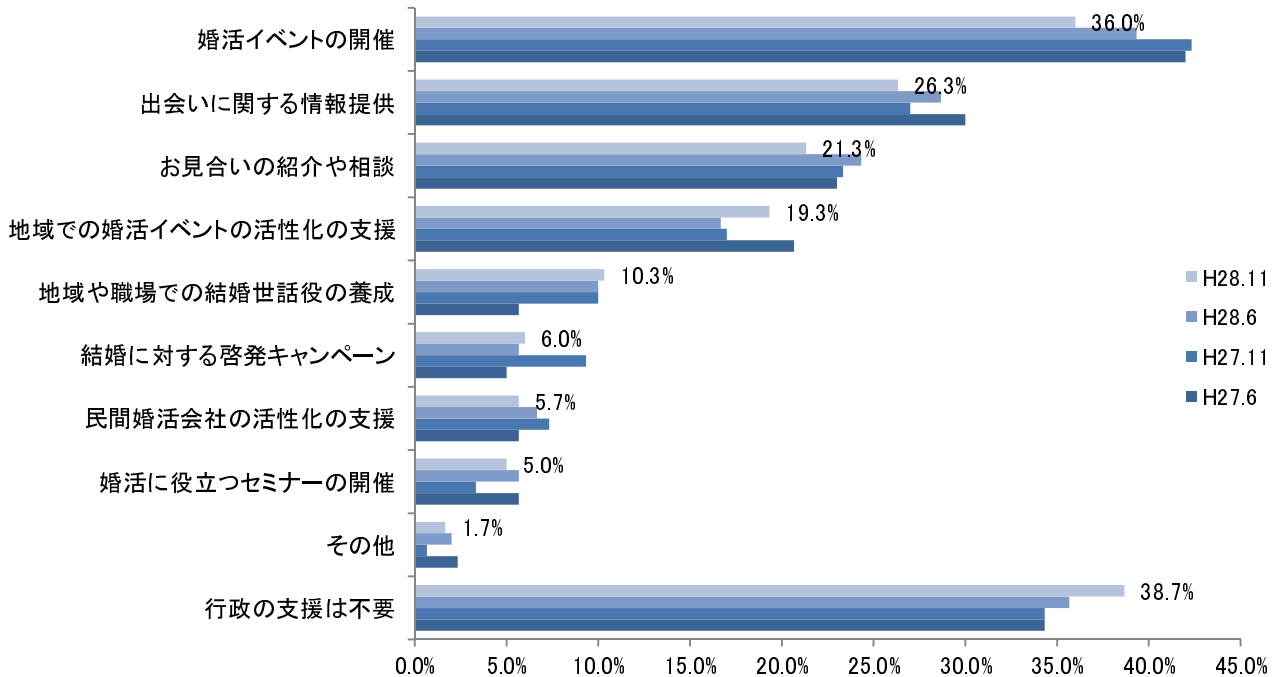
【女性】



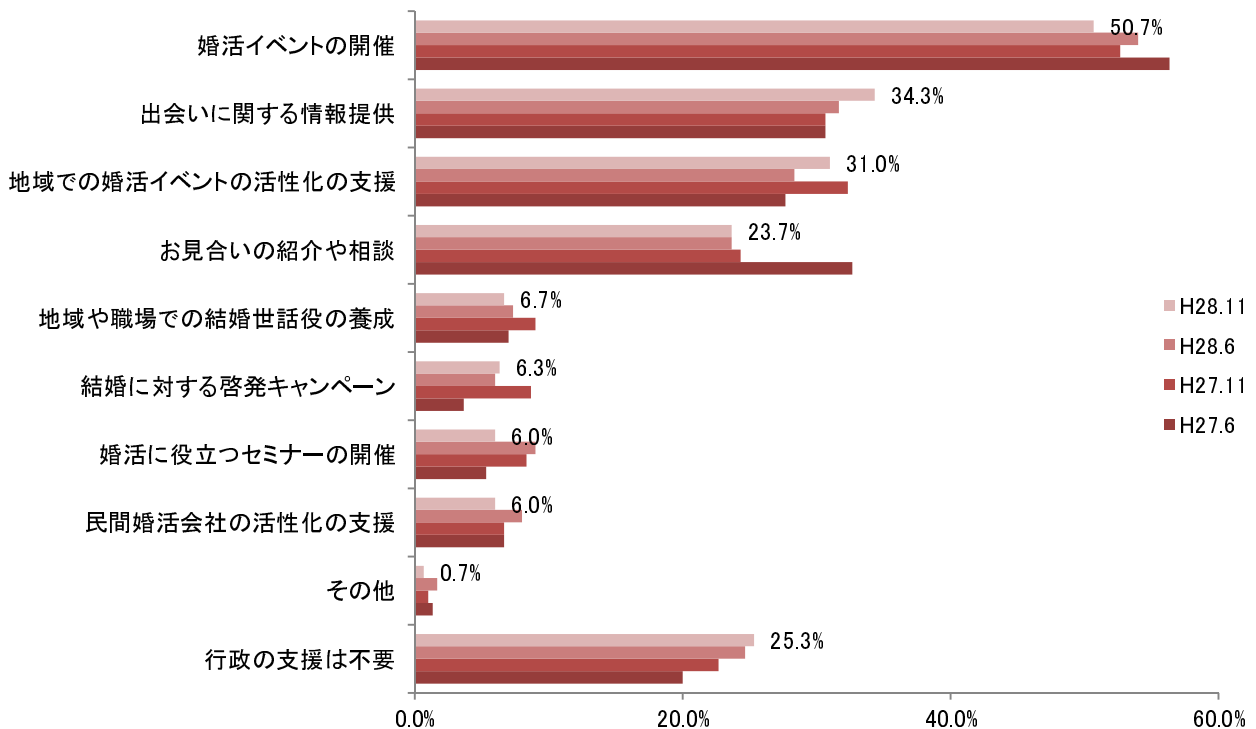
9 有効だと思う行政が行う出会い支援

独身者が行政に求める出会い支援は婚活イベントの開催である。
続いて出会いに関する情報提供、お見合いの紹介や相談、地域での婚活イベントである。

【男性】



【女性】

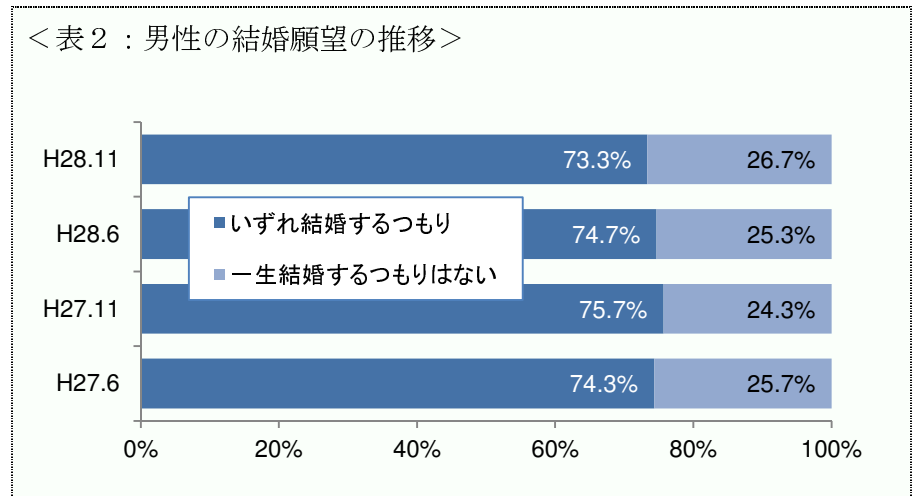
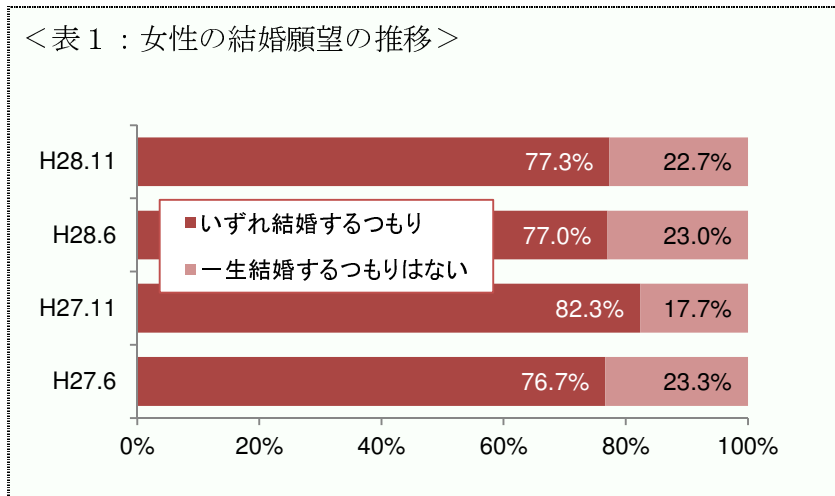


詳細分析

1 結婚願望

(1) 結婚願望の推移

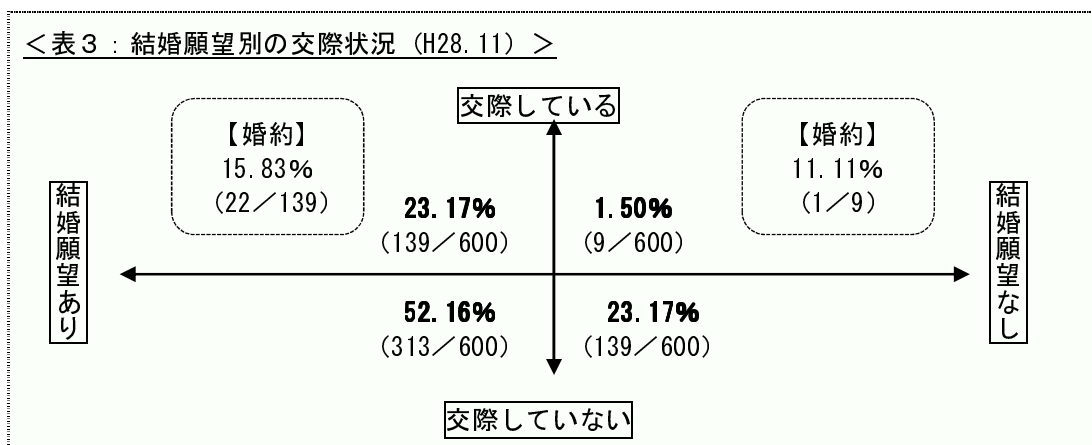
結婚願望は男女とも8割弱であり、近年の推移はほとんど変わっていない。
 なお、女性の方が結婚願望が高い傾向がある。



(2) 結婚願望と交際状況

結婚願望があるにも関わらず交際していない人は5割強であり、最大のボリュームゾーンである。続いて、結婚願望があり交際している人と結婚願望がなく交際もしていない人が全体の約半数を占めている。

また交際している人のうち、15.54% (23/148) が婚約しており、交際している人のほとんどに結婚の願望がある。



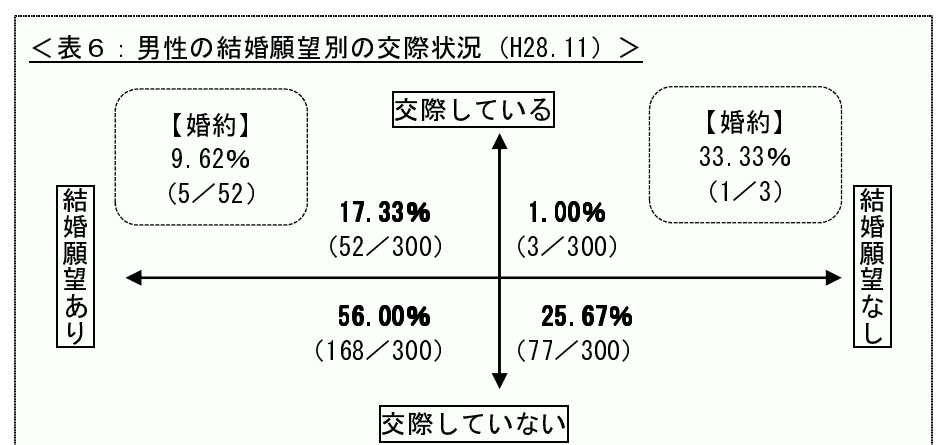
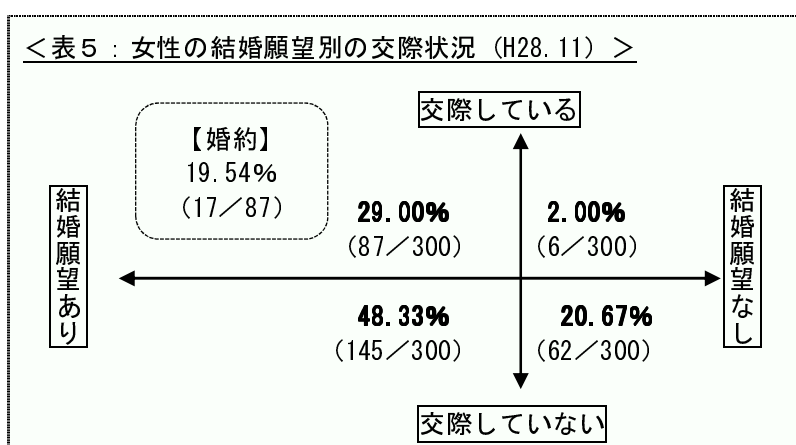
過去調査の推移を見ると、結婚願望のある方のうち、交際している人の割合が増加傾向にある。
 ただ、結婚願望がなく交際していない人の割合も増加している状況である。

<表4：結婚願望別の交際状況 (アンケート調査推移)>

【H27.6 調査】		【H27.11 調査】		【H28.6 調査】		【H28.11 調査】	
20.33%	2.00%	24.50%	1.50%	23.17%	2.00%	23.17%	1.50%
55.17%	22.50%	54.50%	19.50%	52.67%	22.16%	52.16%	23.17%

(3) 男女の結婚願望と交際状況

女性の方が結婚願望が高く、交際している人の割合が高い。また、交際中の方の約2割が婚約しており、男性よりすべての数値において優位である。



女性の過去調査の推移を見ると、交際している人割合が増加しており、結婚願望のある人の交際割合が増加傾向にあることがわかる。一方、男性の過去調査の推移を見ると、大きく変わっている傾向は見られない。

<表7：女性の結婚願望別の交際状況（アンケート調査推移）>

【H27.6 調査】		【H27.11 調査】		【H28.6 調査】		【H28.11 調査】	
24.67%	2.66%	28.00%	2.00%	30.67%	2.00%	29.00%	2.00%
52.00%	20.67%	54.33%	15.67%	46.33%	21.00%	48.33%	20.67%

<表8：男性の結婚願望別の交際状況（アンケート調査推移）>

【H27.6 調査】		【H27.11 調査】		【H28.6 調査】		【H28.11 調査】	
16.00%	1.33%	21.00%	1.00%	15.67%	2.00%	17.33%	1.00%
58.33%	24.34%	54.67%	23.33%	59.00%	23.33%	56.00%	25.67%

(4) 年齢別の結婚願望と交際状況

女性は35歳を境に交際している人の割合が極端に減少する。また、それに合わせて結婚願望も減少しており、35歳までに施策を講じることが重要である。

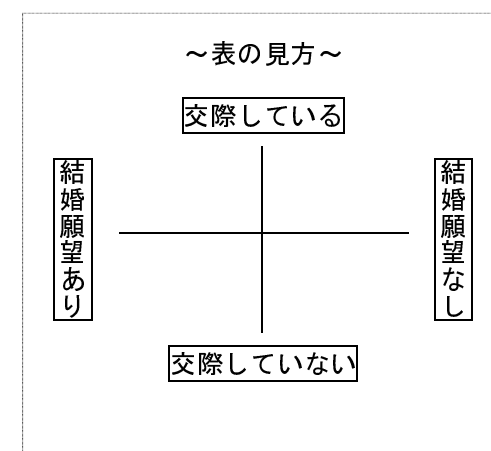
一方、男性はどの年代も交際している人の割合に大きな変化はない。しかし、35歳を超えると結婚願望が極端に減少する傾向があり、男女とも35歳までに施策を講じる必要がある。

<表9：女性の年齢別の結婚願望別の交際状況（H28.11）>

【25歳～29歳】		【30歳～34歳】		【35歳～39歳】	
33%	2%	37%	1%	17%	3%
45%	20%	45%	17%	55%	25%

<表10：男性の年齢別の結婚願望別の交際状況（H28.11）>

【25歳～29歳】		【30歳～34歳】		【35歳～39歳】	
20%	1%	14%	1%	18%	1%
59%	20%	61%	24%	48%	33%



2 1年以内の結婚願望

(1) 1年以内の結婚願望と交際状況

交際している人は1年以内に結婚したいという割合が最も高く、交際していない人は理想の相手なら1年以内に結婚したいという人が多い。交際している人も交際していない人も早期に結婚したい人の割合は8割程度と非常に高い。

<表 11：交際別の1年以内の結婚願望（H28.11）>

1年以内の結婚願望	交際している人	交際していない人
1年以内に結婚したい	45.32% (63/139)	17.25% (54/313)
理想の相手ならしてもよい	38.85% (54/139)	62.30% (195/313)
まだ結婚するつもりはない	15.83% (22/139)	20.45% (64/313)

(2) 男女の1年以内の結婚願望と交際状況

女性の方が早期の結婚願望が高い傾向がある。また、交際している人で今の相手と結婚したいと思っている割合は男性が低く、女性が高い。こうした男性の思いが、結婚までの平均交際期間が延びていることの要因の一つと考えられる。

<表 12：男女の交際別の1年以内の結婚願望（H28.11）>

1年以内の結婚願望	交際している人		交際していない人	
	女性	男性	女性	男性
1年以内に結婚したい	49.43% (43/87)	38.46% (20/52)	20.69% (30/145)	14.29% (24/168)
理想の相手ならしてもよい	36.78% (32/87)	42.31% (22/52)	64.14% (93/145)	60.71% (102/168)
まだ結婚するつもりはない	13.79% (12/87)	19.23% (10/52)	15.17% (22/145)	25.00% (42/168)

(3) 男女の年齢別の結婚願望と交際状況

交際している女性は年齢が高くなるにつれて早期の結婚願望が強くなっているが、交際している男性はその逆で年を取るにつれて早期の結婚願望がなくなる傾向がある。また、交際していない人は男女とも、年齢が高くなるにつれて早期の結婚願望が強くなる傾向がある。

<表 13：女性の交際別の1年以内の結婚願望（H28.11）>

1年以内の結婚願望	交際している人			交際していない人		
	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳
1年以内に結婚したい	57.58%	40.54%	52.94%	11.11%	26.67%	23.64%
理想の相手ならしてもよい	27.27%	45.95%	35.29%	64.44%	57.78%	69.09%
まだ結婚するつもりはない	15.15%	13.51%	11.77%	24.45%	15.55%	7.27%

<表 14：男性の交際別の1年以内の結婚願望（H28.11）>

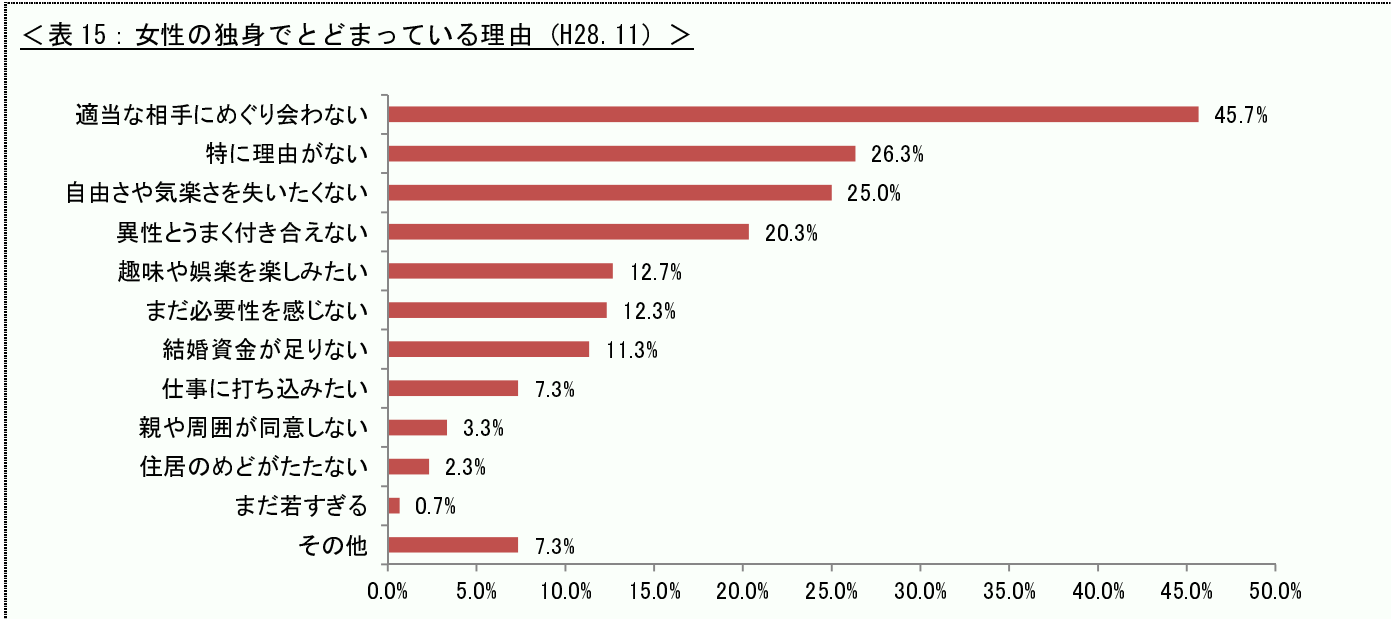
1年以内の結婚願望	交際している人			交際していない人		
	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳
1年以内に結婚したい	30.00%	64.29%	27.78%	6.78%	14.75%	22.92%
理想の相手ならしてもよい	55.00%	21.43%	44.44%	67.80%	57.38%	56.25%
まだ結婚するつもりはない	15.00%	14.28%	27.78%	25.42%	27.87%	20.83%

3 独身にとどまっている理由

(1) 女性の独身にとどまっている理由

① 独身女性全体

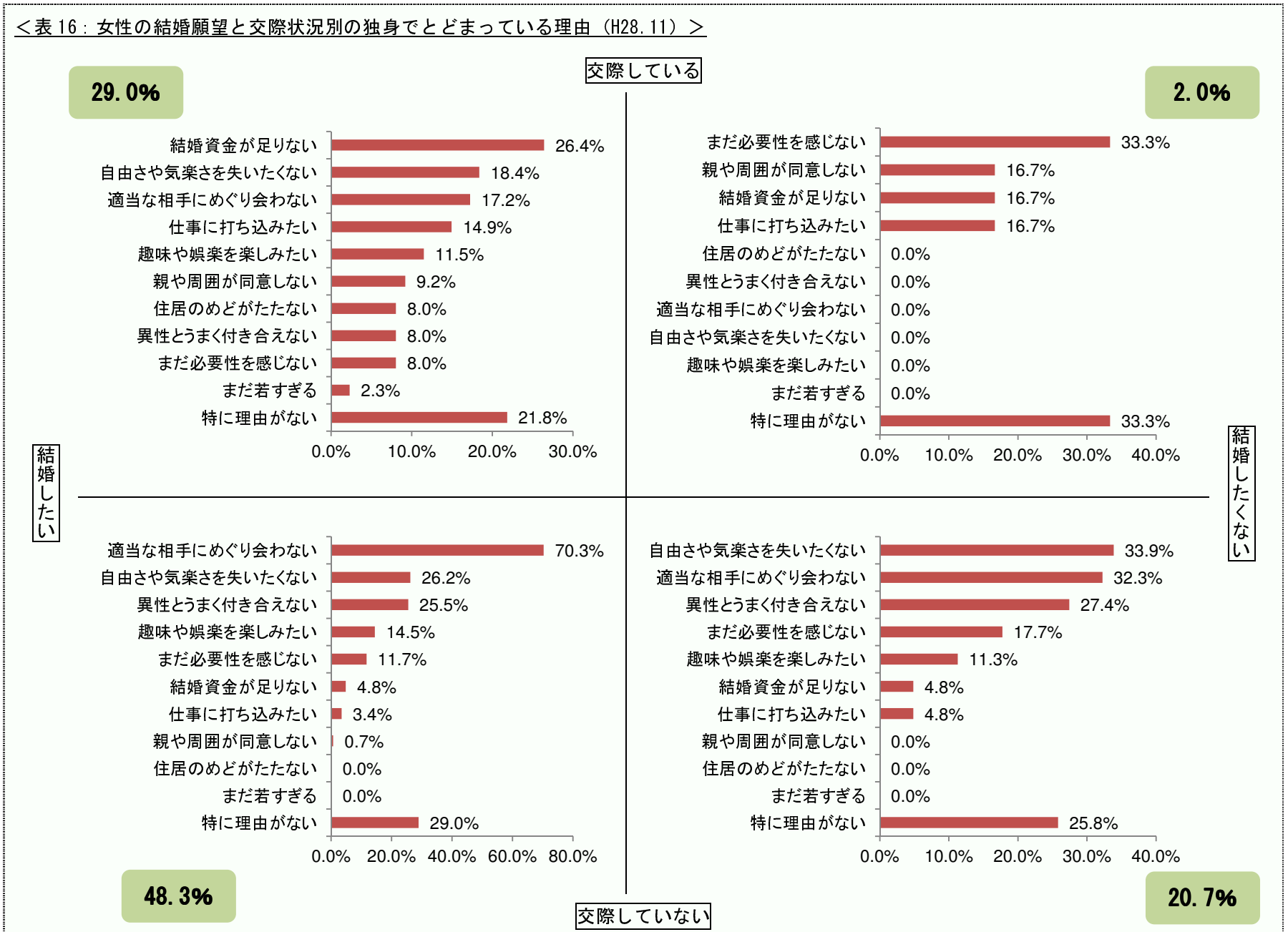
独身女性が独身にとどまっている理由の第1位は「適当な相手にめぐり合わない」であり、女性の約半数に出会いがないと言っている状況である。続いて「特に理由がない」という方がいる一方で、「自由さや気楽さを失いたくない」という結婚しない理由や、「異性とうまく付き合えない」という結婚できない理由がある。



② 結婚願望と交際状況別

結婚したいが交際していない人（48.3%）の7割が「適当な相手にめぐり合わない」と回答しており、出会いがないという理由が圧倒的に多い。一方で、結婚したく交際している人の結婚しない理由は様々であり、結婚しない理由とできない理由が混在している。

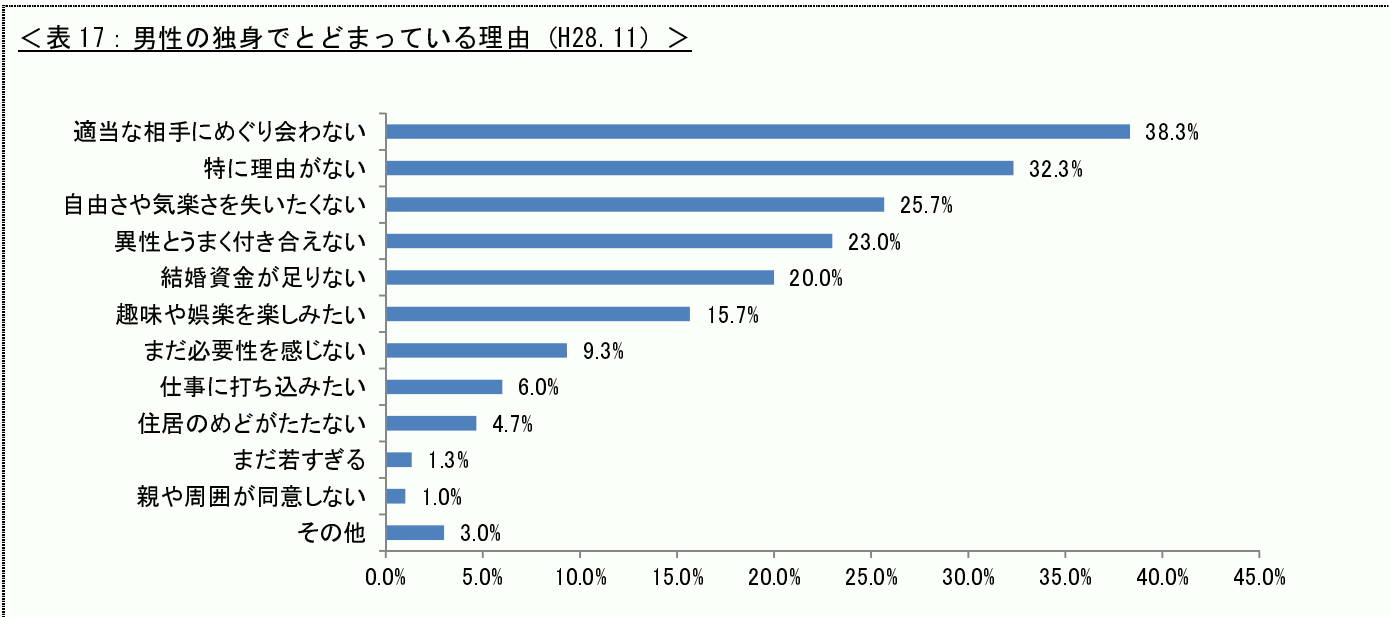
また、結婚したくないと考えている人の主な理由は「自由や気楽さを失いたくない」という結婚しない理由が最も多いが、「適当な相手にめぐり合わない」や「異性とうまく付き合えない」という結婚できない理由もほぼ同率であり、異性との出会いもなく、うまく付き合えないから結婚をあきらめている人が多くいることがわかる。



(2) 男性の独身にとどまっている理由

① 独身男性全体

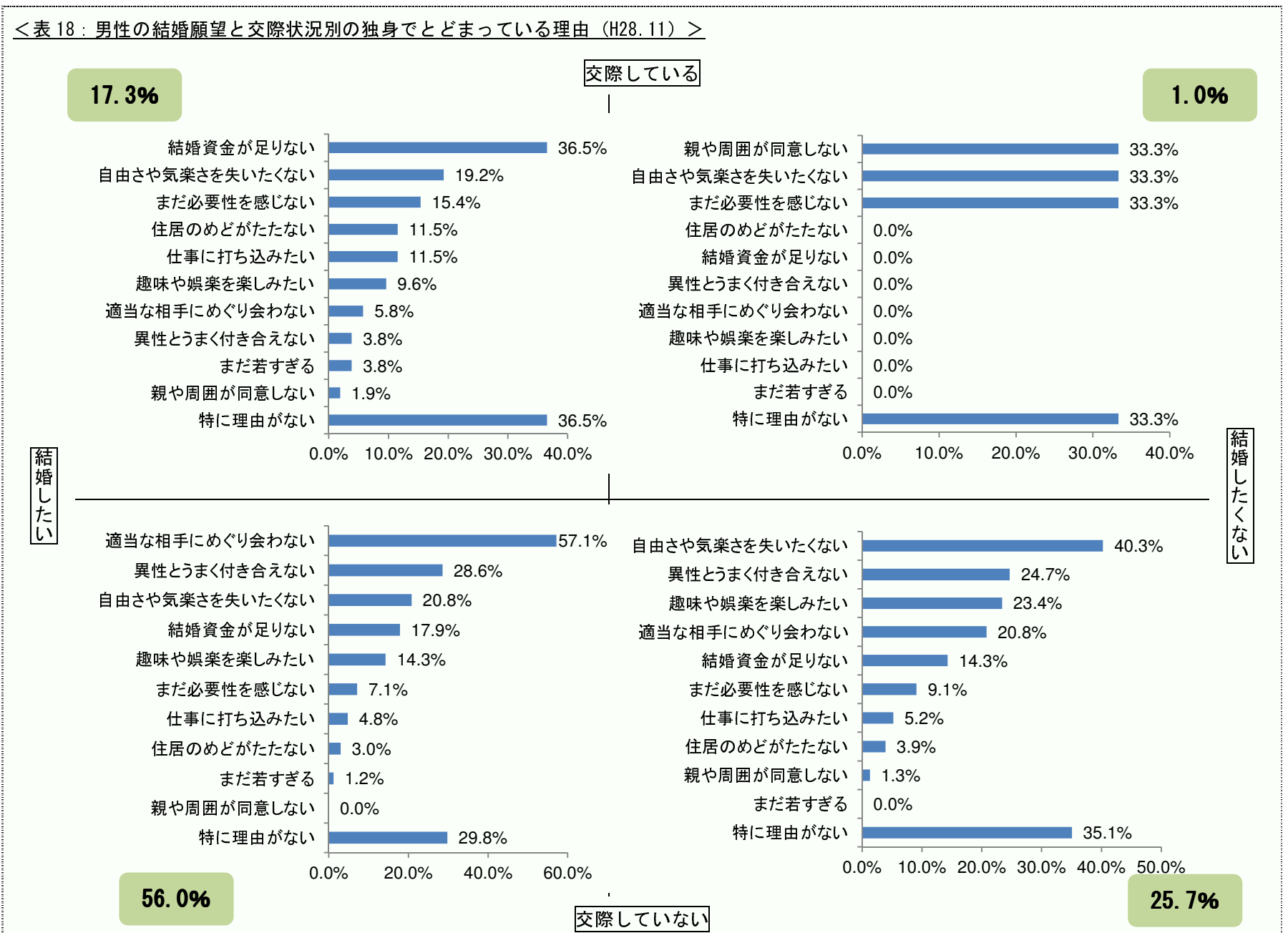
独身女性が独身にとどまっている理由の第1位は女性と同様に「適切な相手にめぐり合わない」である。続いて「特に理由がない」という方がいる一方で、「自由さや気楽さを失いたくない」という結婚しない理由や、「異性とうまく付き合えない」という結婚できない理由が女性と同様に続いている。



② 結婚願望と交際状況別

結婚したいが交際していない人(56.0%)の6割が「適切な相手にめぐり合わない」と回答しており、出会いがないという理由が圧倒的に多い。一方で、結婚したく交際している人の結婚しない理由は「特に理由がない」か「結婚資金が足りない」であり、「適切な相手にめぐり合わない」が女性より極端に少なく、男性の方が女性よりも現在交際中の異性との結婚を考えていると思われる。

また、結婚したくないと考えている人の主な理由は「自由や気楽さを失いたくない」という結婚しない理由が最も多く、「趣味や娯楽を楽しみたい」など結婚しない理由が目立つ。



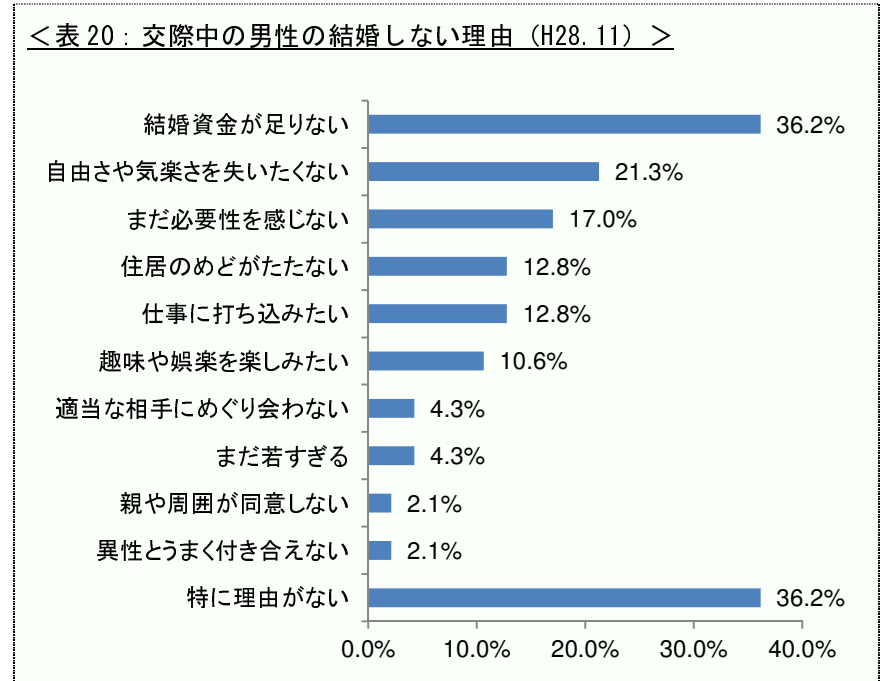
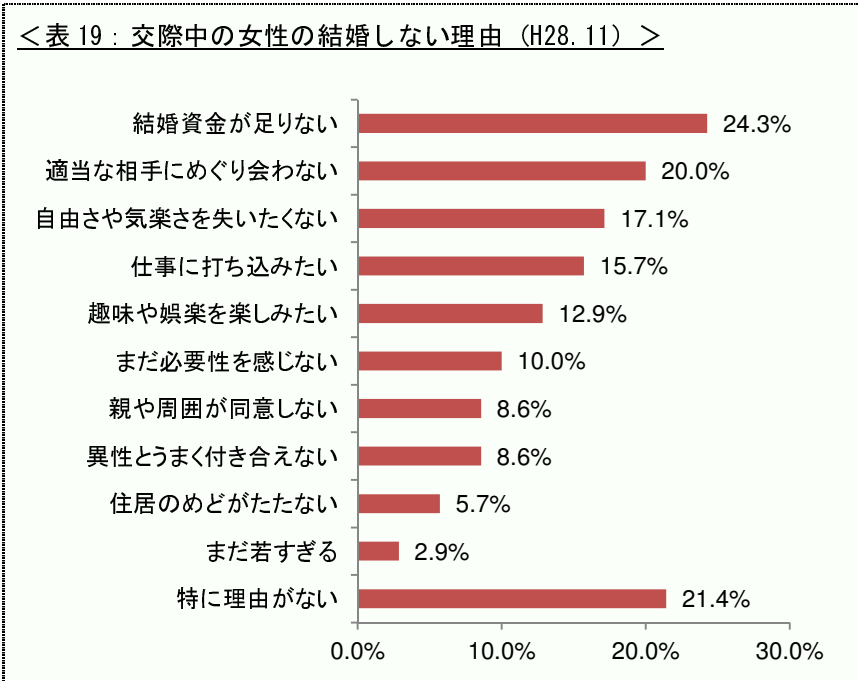
(3) 交際中であるが結婚しない理由（婚約中を除く）

① 結婚願望があり、交際中であり、婚約していない男女が結婚していない理由

該当する女性（23.3%）が結婚していない理由の第1位は「結婚資金が足りない」であるが、2位以下とのポイント差もあまりなく、様々な要因から成り立っている。また、「特に理由がない」も多い。

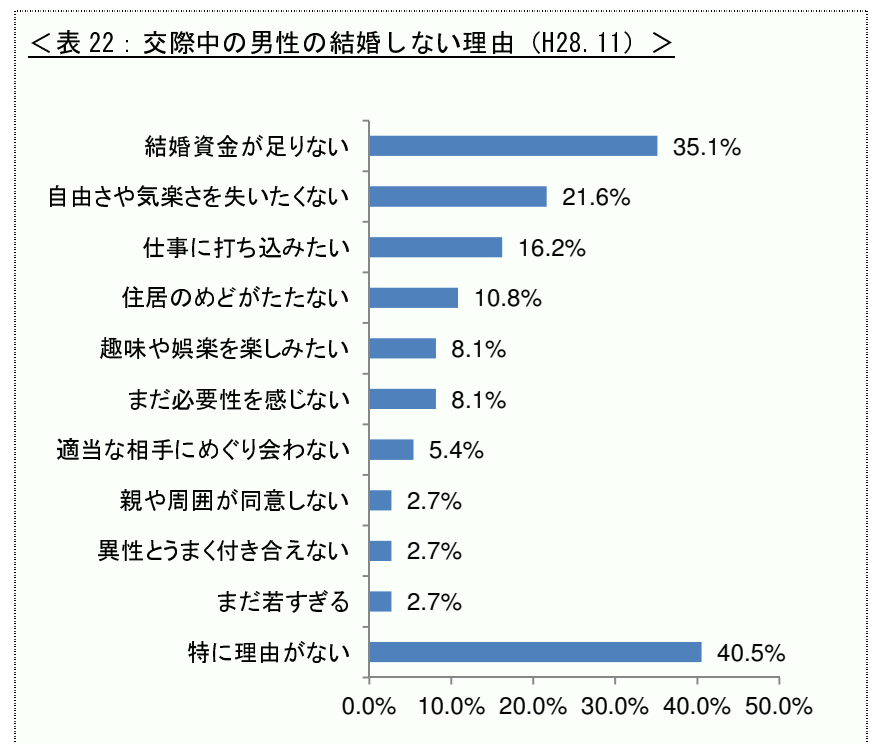
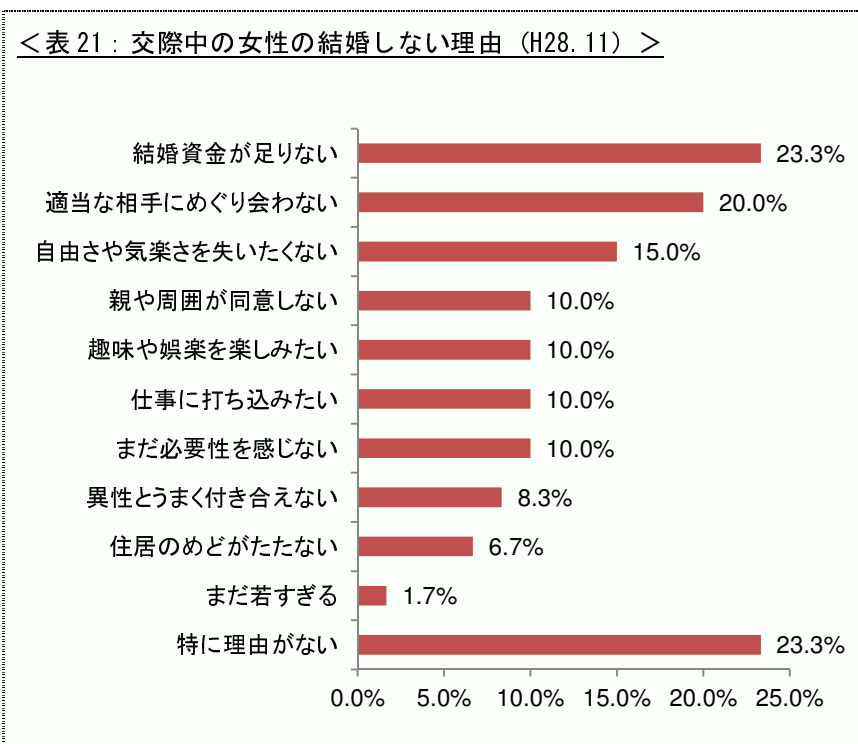
一方、該当する男性（15.7%）が結婚していない理由の第1位も「結婚資金が足りない」であるが、2位以下を大きく離しており、交際中の男性が結婚に踏み切れない理由の主な原因となっている。また、「特に理由がない」という人が女性よりも非常に多く、交際中の男性の3人に1人は結婚する気はあるが、特に理由なく踏み切れずにいる状態である。

また、現在交際中の相手が「結婚の相手」だと思っていない人の割合が女性は20.0%、男性は4.3%と女性の割合が非常に多く、男性はなかなか結婚に踏み切れず、女性は交際中の相手が「理想の相手」だと思っていない人が多い。



② ①の条件に1年以内に結婚したいという条件を付加した場合

1年以内に結婚したい交際中の男女が結婚しない理由は「特に理由がない」が多い。



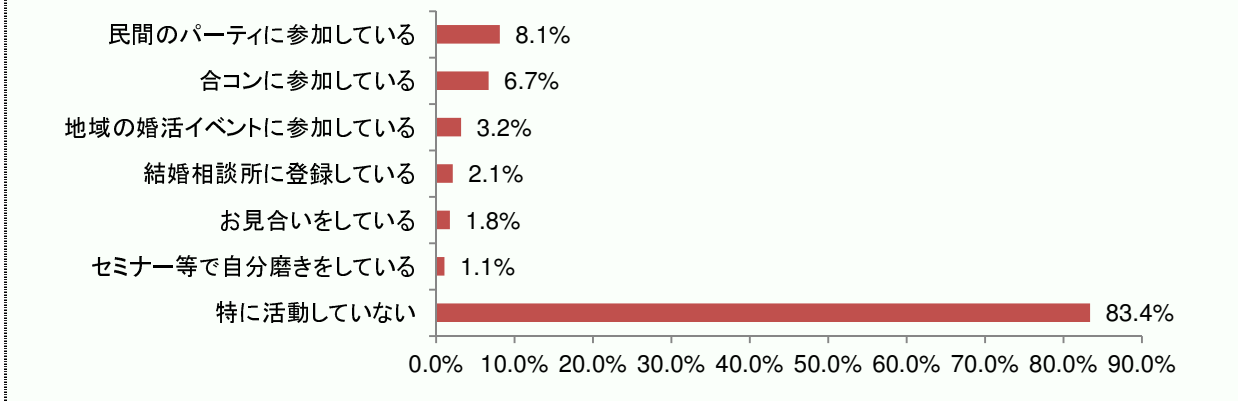
4 婚活の状況

(1) 女性の婚活の状況

① 独身女性全体

独身女性（婚約中を除く）の約2割が何らかの婚活を行っている。最も多いのは民間の婚活パーティへの参加であった。

<表 23：独身女性（婚約中を除く）の婚活の状況（H28.11）>

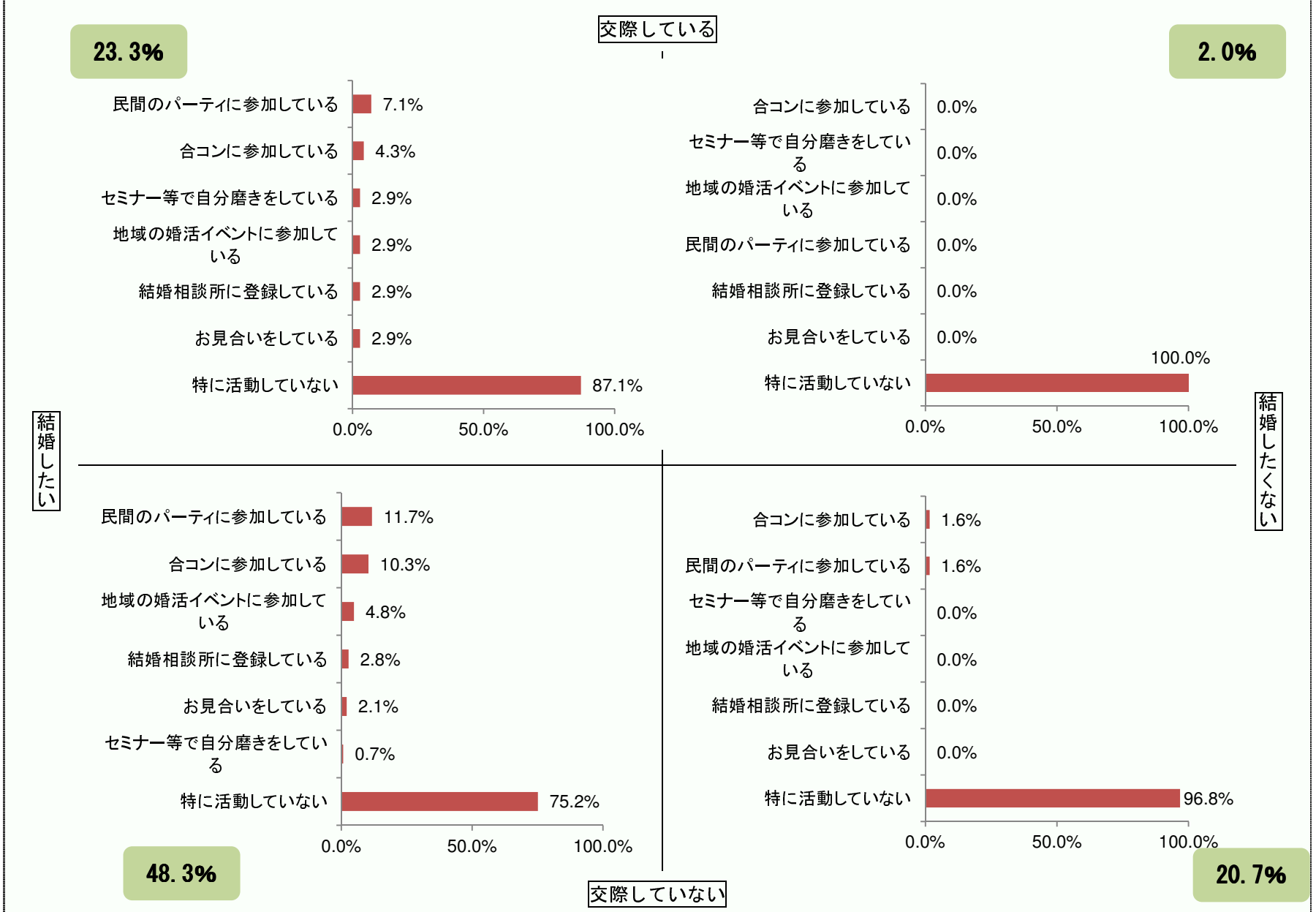


② 結婚願望と交際状況別

結婚願望の有無によって婚活の状況が大きくことなる。結婚したくないとされている女性はまったく婚活を行っていない。

一方、結婚願望のある女性は交際相手がいない人が活動を行っているが、4人に1人程度である。

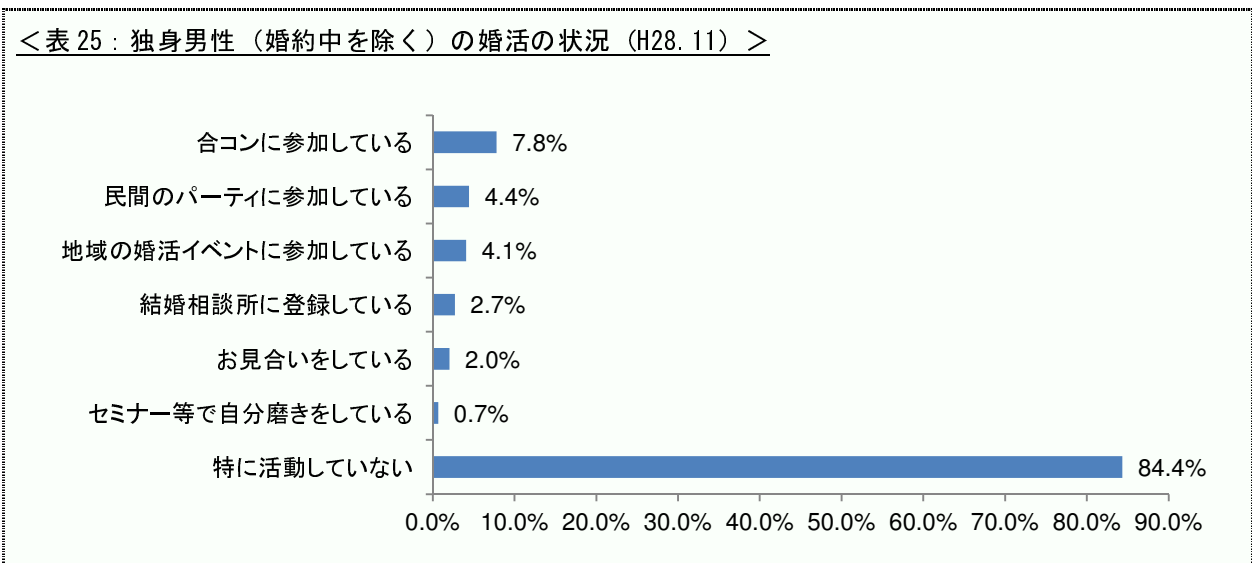
<表 24：独身女性（婚約中を除く）の結婚願望と交際状況別の婚活の状況（H28.11）>



(2) 男性の婚活の状況

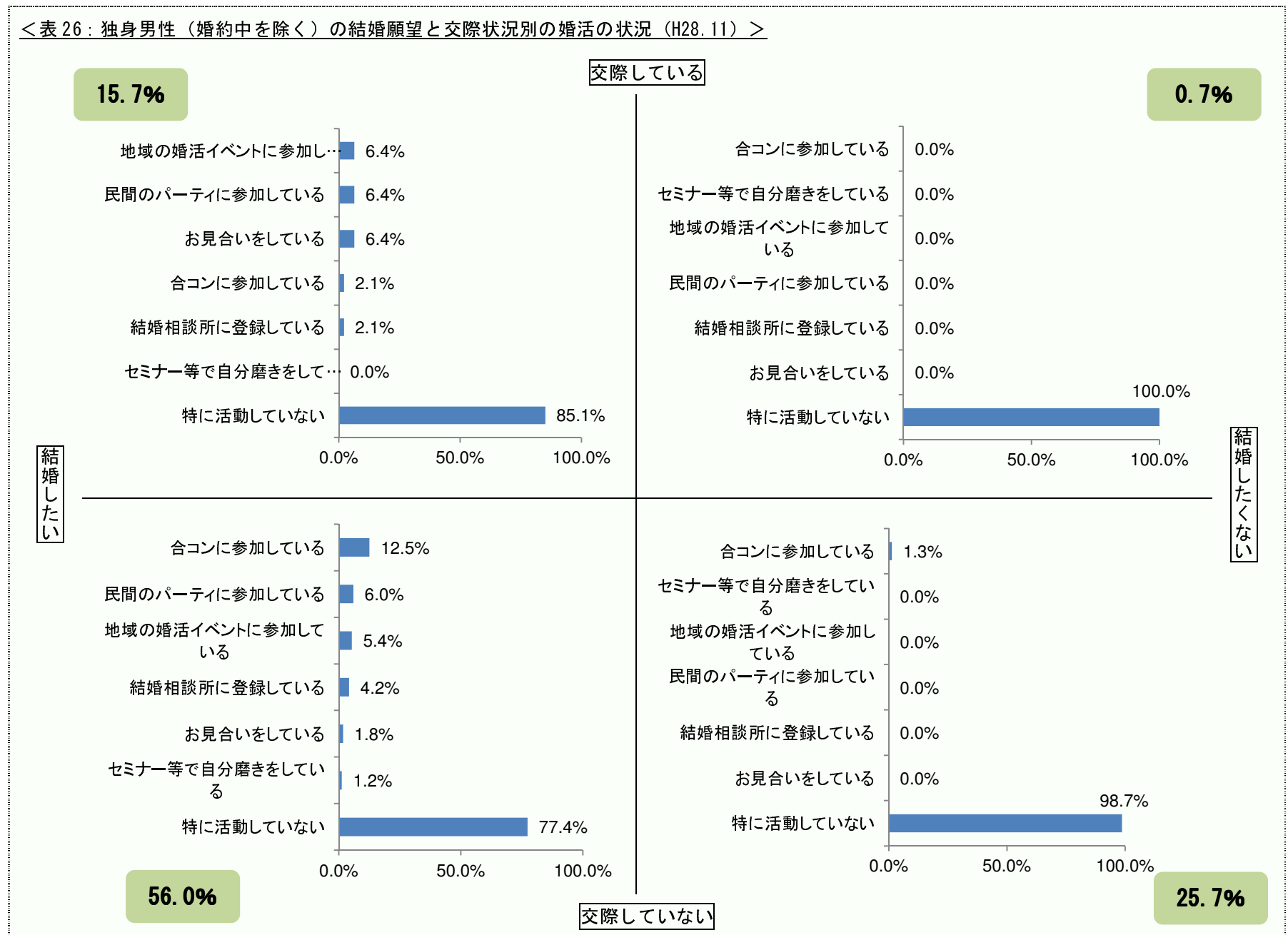
① 独身男性全体

独身男性（婚約中を除く）の2割弱が何らかの婚活を行っているが、女性に比べると低い値である。



② 結婚願望と交際状況別

女性と同様に結婚願望の有無により婚活の状況が大きく異なる。結婚願望があり、交際相手がいない人の主な活動は合コンであり、民間の活用は低い。

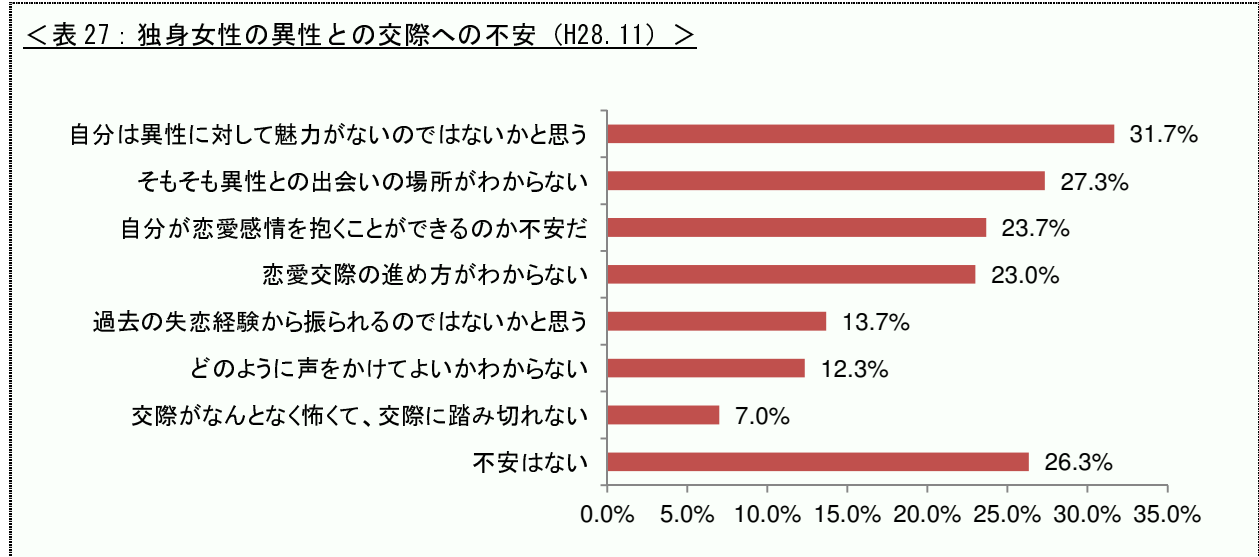


5 異性との交際への不安

(1) 女性の状況

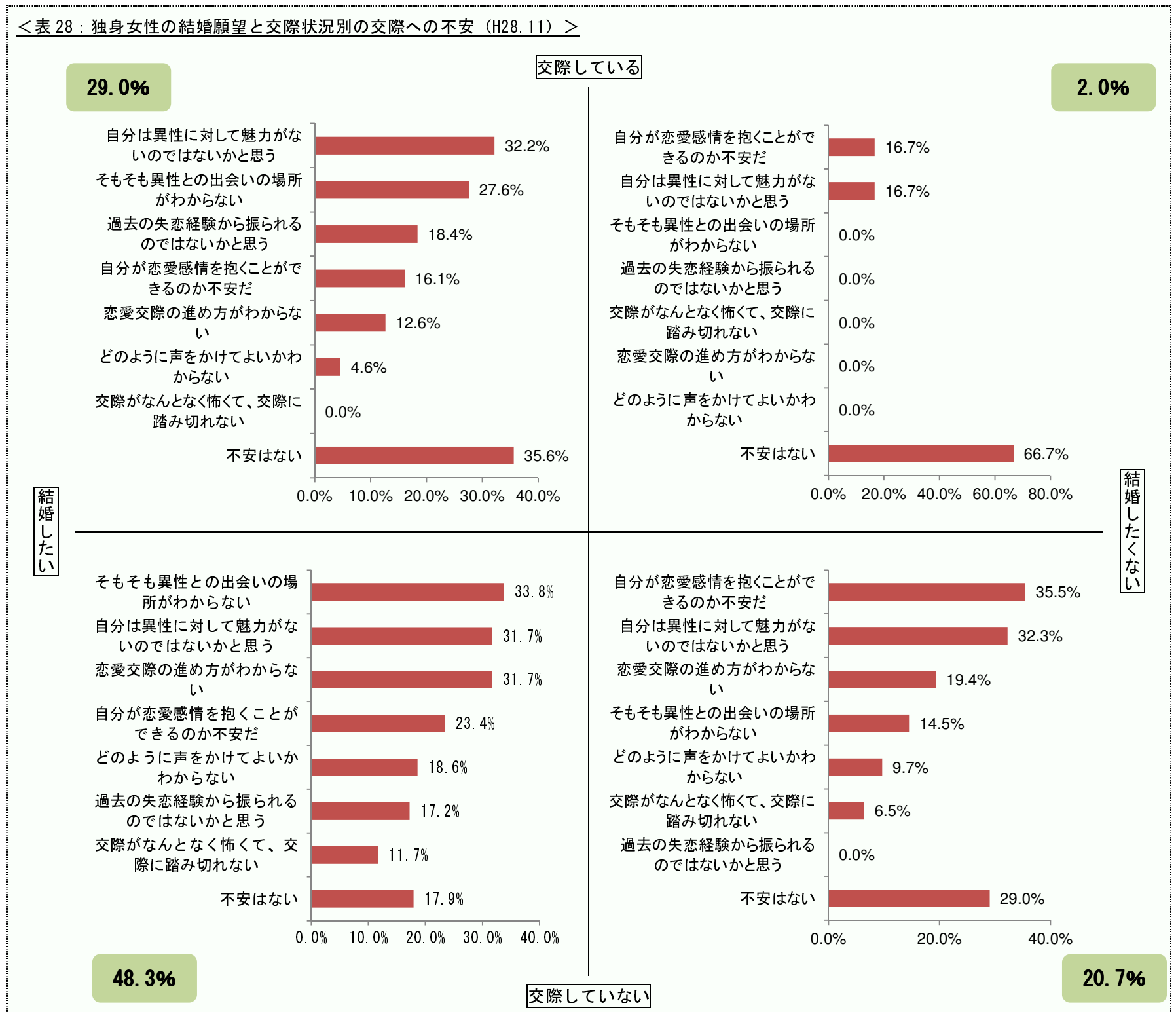
① 独身女性全体

7割以上の女性が異性との交際に何らかの不安を感じている。「自分は異性に対して魅力がないのではないかと思う」が高く、3人に1人が自分に対して自信がない状況である。また、「自分が恋愛感情を抱くことができるのか不安だ」といったメンタルな不安が高い。



② 結婚願望と交際状況別

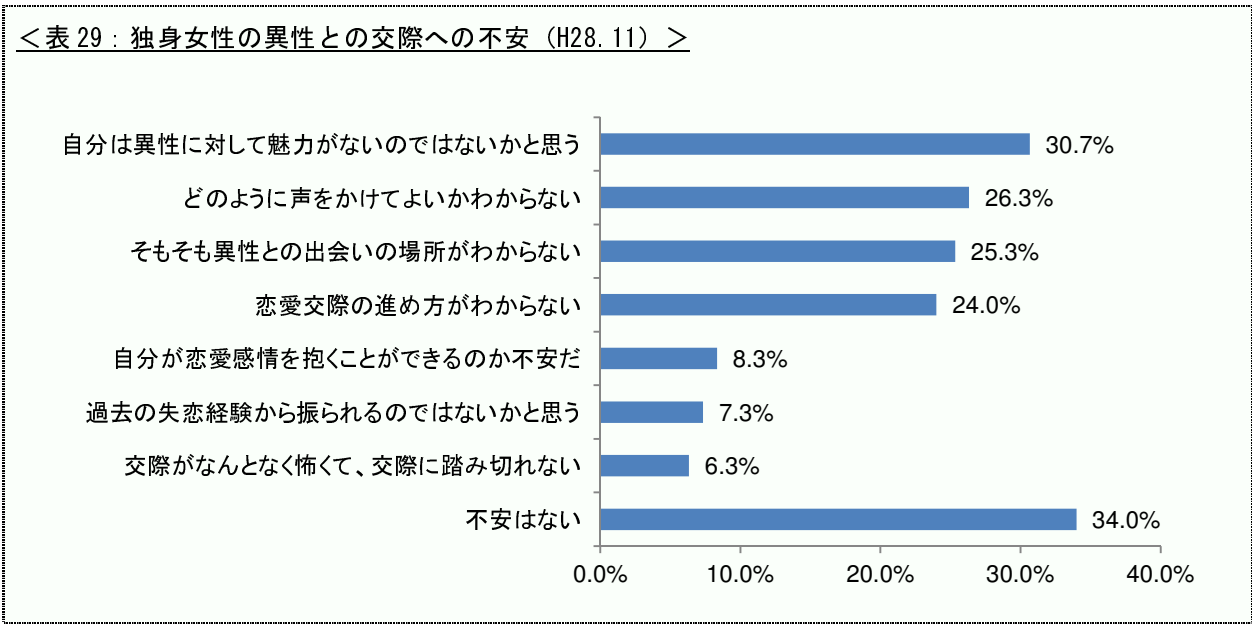
交際の有無により不安を感じる割合が大きく異なる。特に結婚したいが交際していない女性は様々な点で不安を感じており、「そもそも異性との出会いの場所がわからない」や「恋愛交際の進め方がわからない」といった恋愛スキルや、「自分は異性に対して魅力がないのではないかと思う」といった自分に対する自信のなさを感じている人が半数を超えている。



(2) 男性の状況

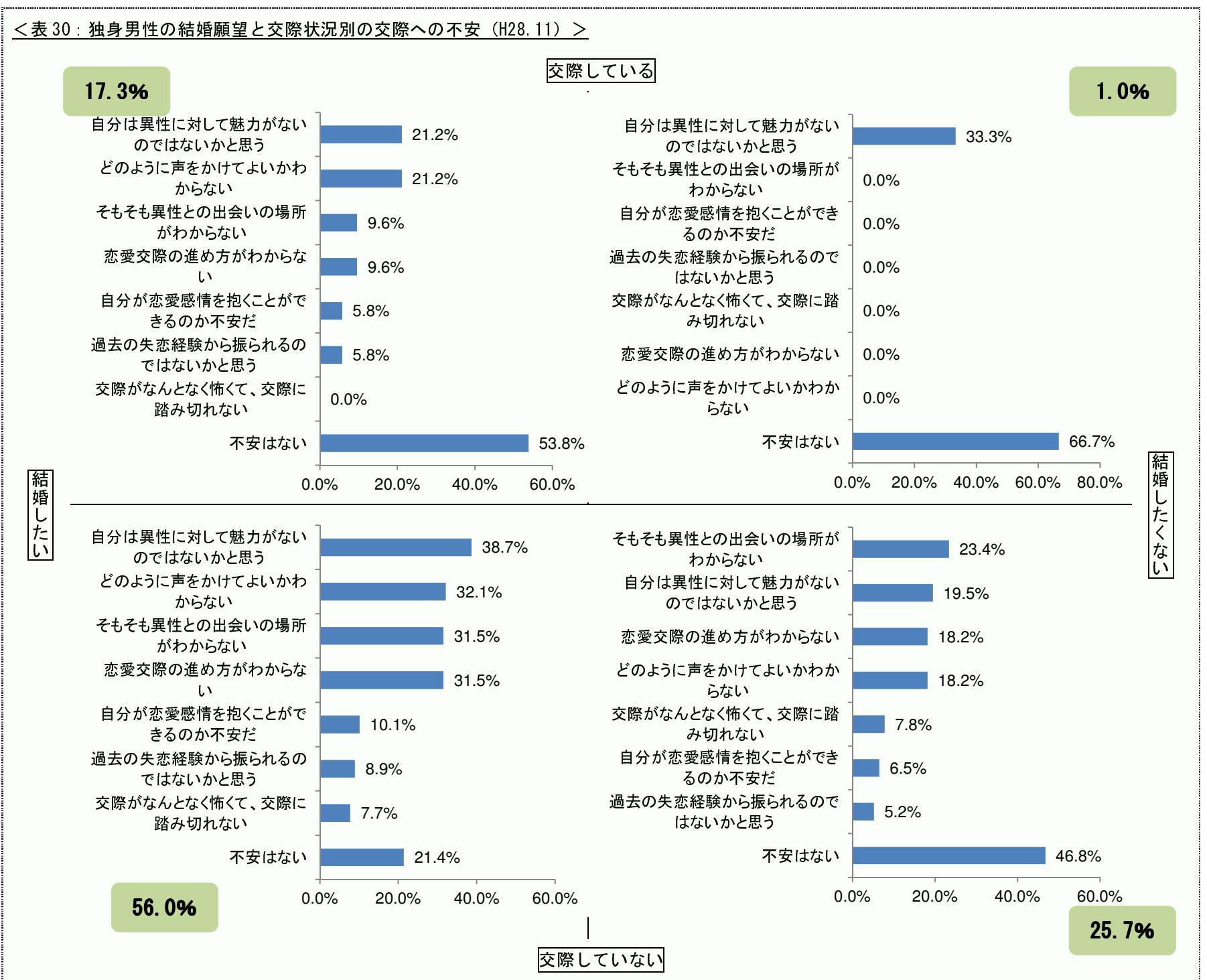
① 独身男性全体

6割以上の男性が異性との交際に何らかの不安を感じている。女性と同様に「自分は異性に対して魅力がないのではないかと思う」が高く、3人に1人が自分に対して自信がない状況である。また、女性とは異なり、続いて「どのように声をかけてよいかわからない」が多く、メンタルではなく、スキルの不安が高い。



② 結婚願望と交際状況別

交際の有無により不安を感じる割合が大きく異なるが、女性よりもその傾向が強い。特に結婚したいが交際していない男性の8割は異性との交際に不安を抱えている状況である。ただし、異性との交際により、不安がかなり払しょくできている。

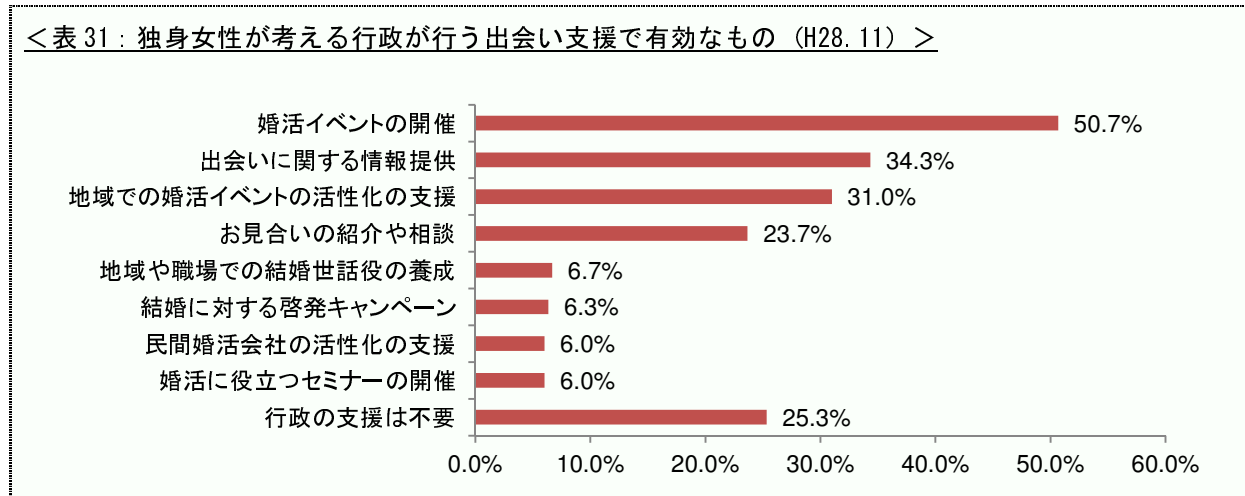


6 行政が行う出会い支援で有効だと思うもの

(1) 女性の状況

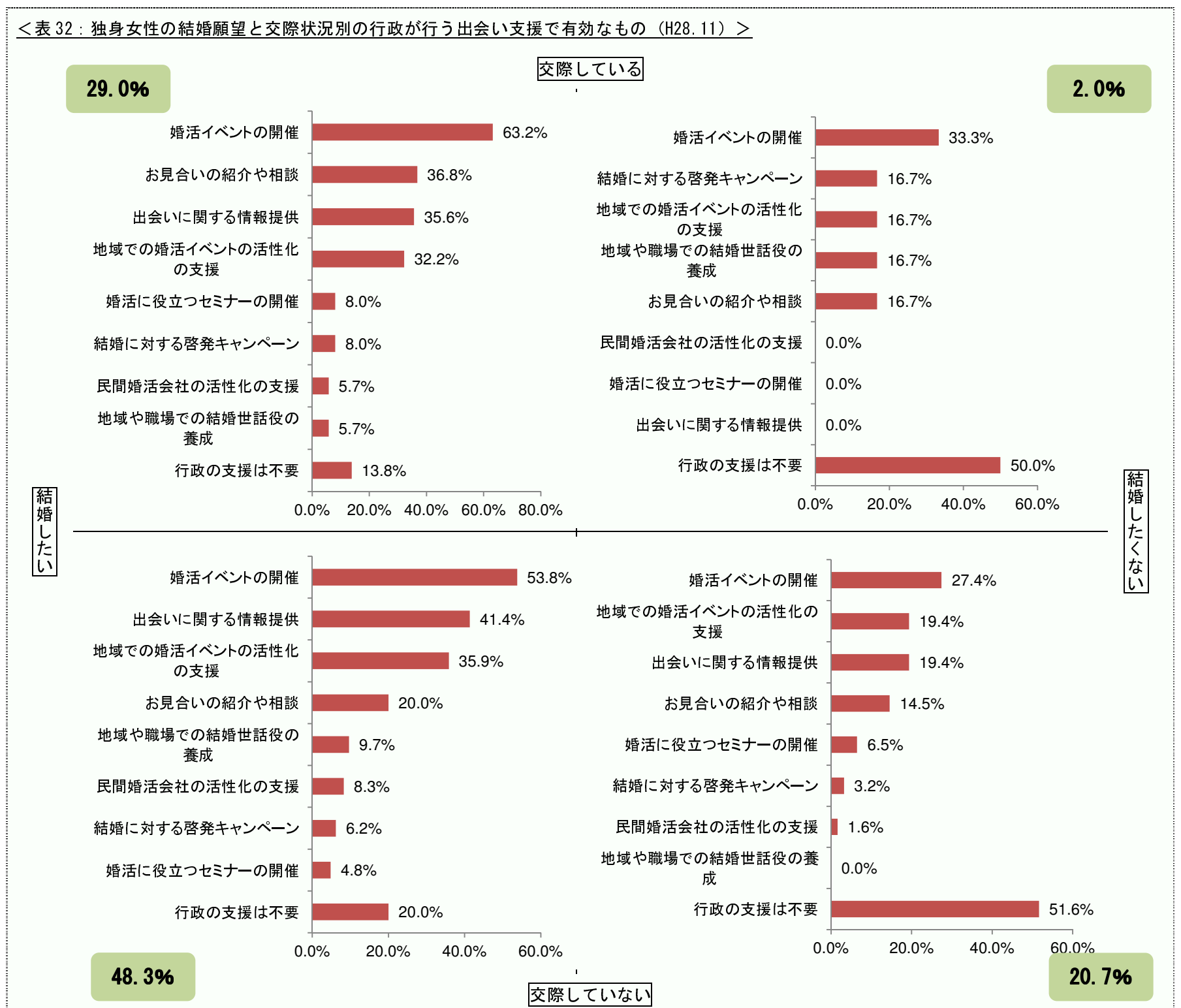
① 独身女性全体

7割以上の女性が行政の出会い支援は有効だと考えている。最も多いのは「婚活イベントの開催」であり、続いて「出会いに関する情報提供」や「地域での婚活イベントの活性化の支援」などの婚活イベントに関するものである。



② 結婚願望と交際状況別

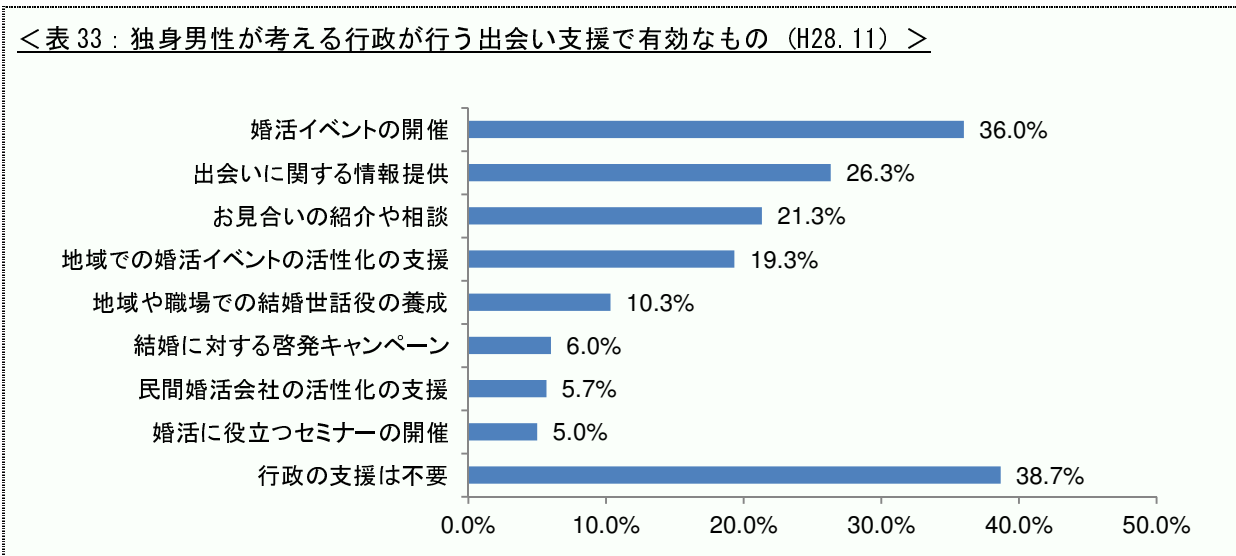
結婚願望の有無により行政への支援を求める割合が大きく異なる。特に結婚したいと考える女性は、行政の支援を求める割合が非常に大きい。また、行政の支援を求める人は「婚活イベントの開催」を最も求めている。



(2) 男性の状況

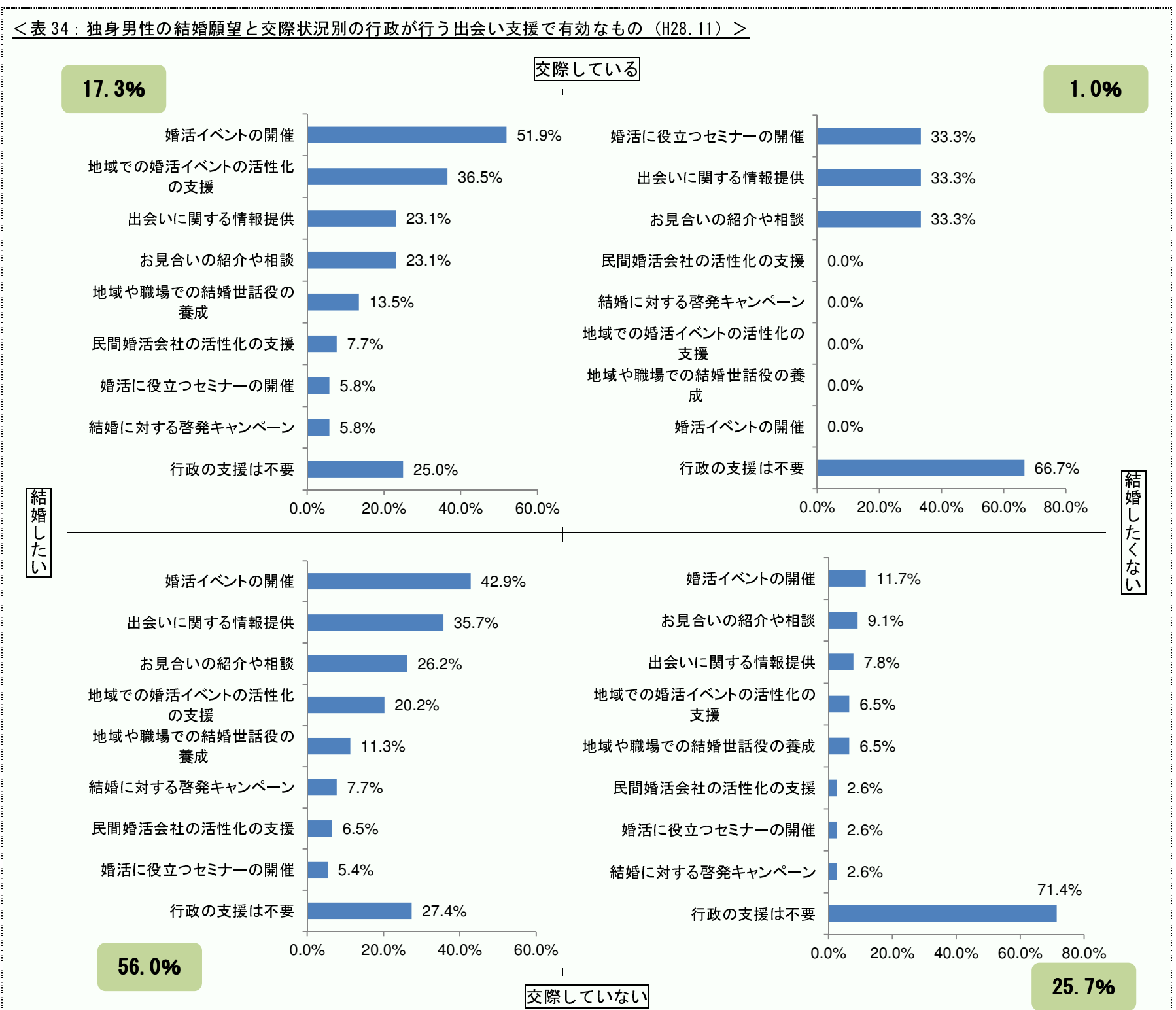
① 独身男性全体

6割以上の男性が行政の出会い支援は有効だと考えている。最も多いのは「婚活イベントの開催」であり、続いて「出会いに関する情報提供」などの婚活イベントに関するものである。なお、女性よりも行政の支援を求める割合は少ない。



② 結婚願望と交際状況別

結婚願望の有無により行政への支援を求める割合が大きく異なる。特に結婚したいと考える男性は、行政の支援を求める割合が非常に大きい。また、行政の支援を求める人は「婚活イベントの開催」を最も求めている。



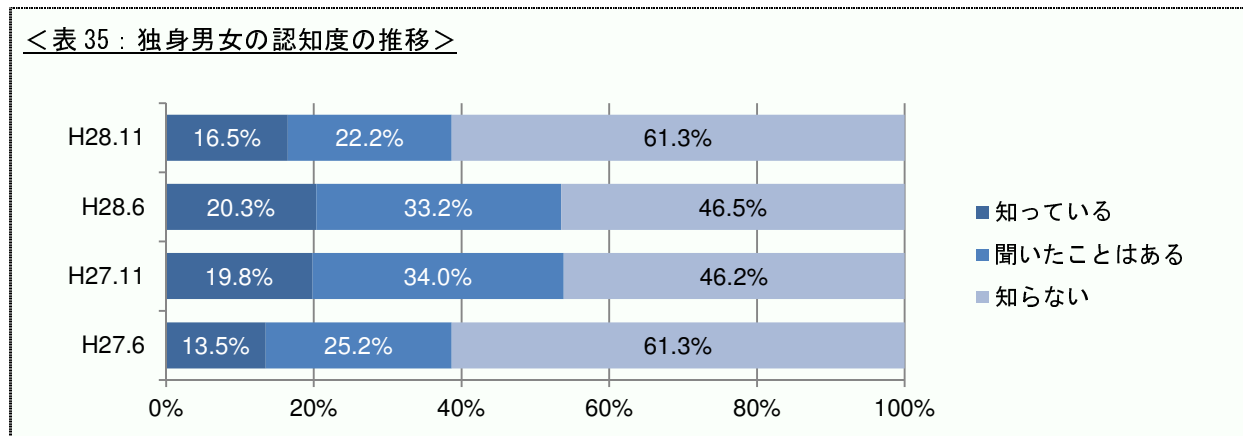
7 県の出会い・結婚支援施策「こいのわ」の認知度

(1) 独身男女の認知度

独身男女の6割が県の出会い・結婚支援施策「こいのわ」を知らない。

前回の調査から大きくポイントを落としたが、今回の調査からこの項目の設問を「広島県が出会い・結婚支援の取組を行っていることを知っていますか。」から「広島県が出会い・結婚支援の取組「こいのわ」を行っていることを知っていますか。」と変更したためと思われる。

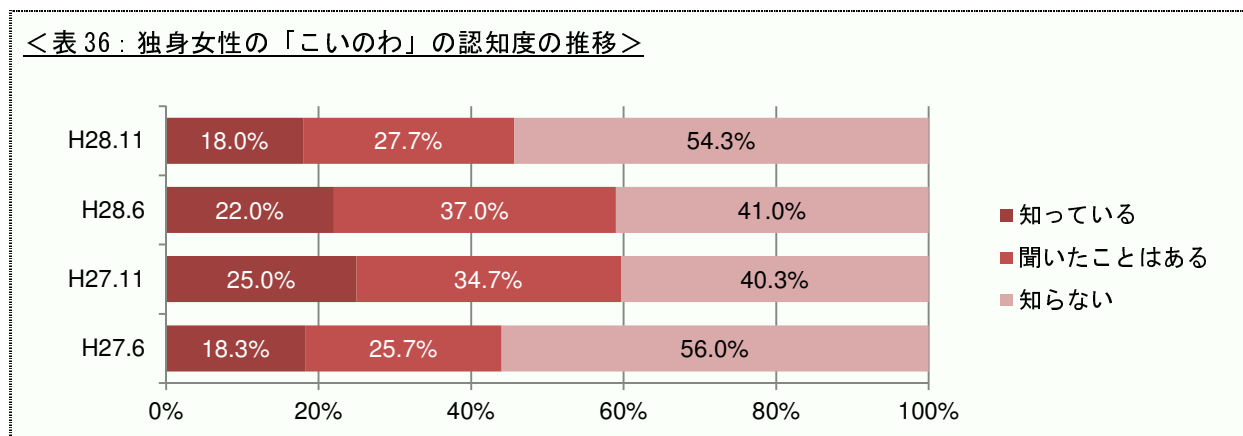
広島県が結婚支援の取組を行っている認知度というより、広島県が「こいのわ」という結婚支援の取組を行っていることの認知度となっており、県の出会い・結婚支援施策と「こいのわ」が連動しなかった人の減少分だと推測する。



(2) 独身女性の認知度

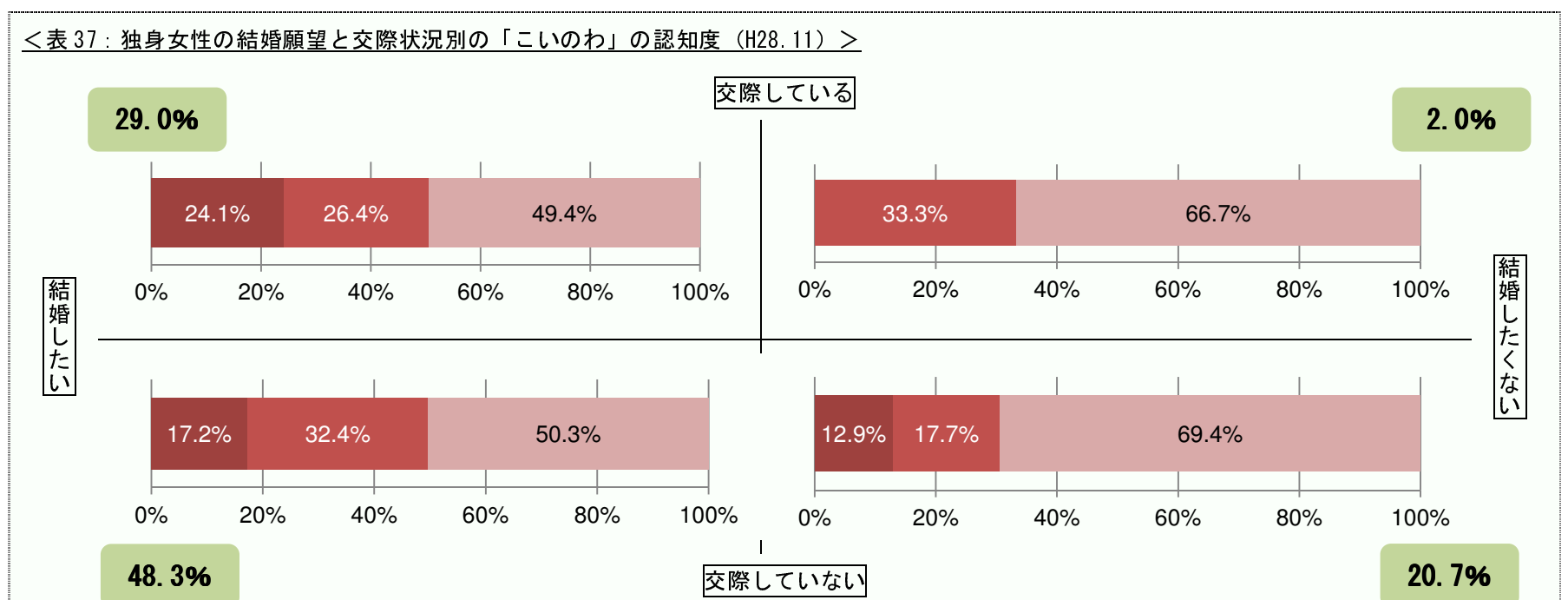
① 独身女性全体の「こいのわ」の認知度

独身女性の「こいのわ」の認知度は5割弱。



② 結婚願望と交際状況別

結婚願望の有無により「こいのわ」の認知度が大きく異なる。行政に出会い・結婚支援を求めない人が多い「結婚したくない人」は積極的に情報を取りに行くことをしないことが原因と思われる。

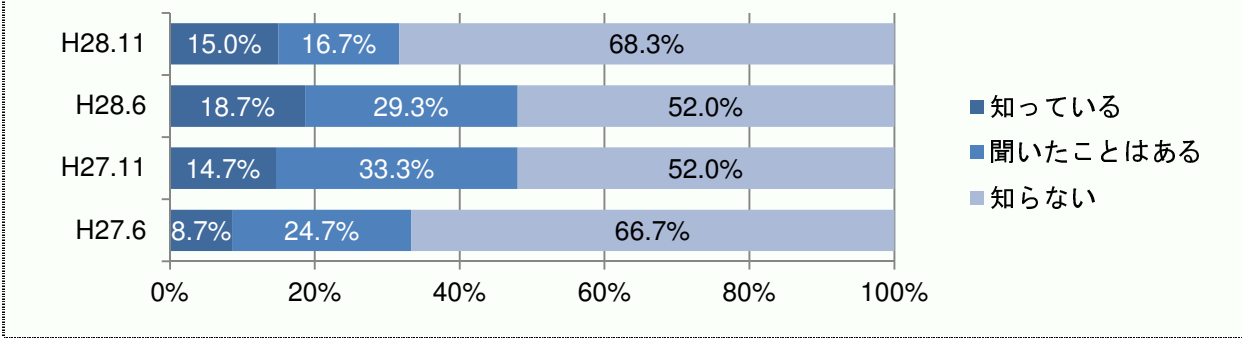


(3) 独身男性の認知度

① 独身男性全体の「こいのわ」の認知度

独身男性の「こいのわ」の認知度は3割強。

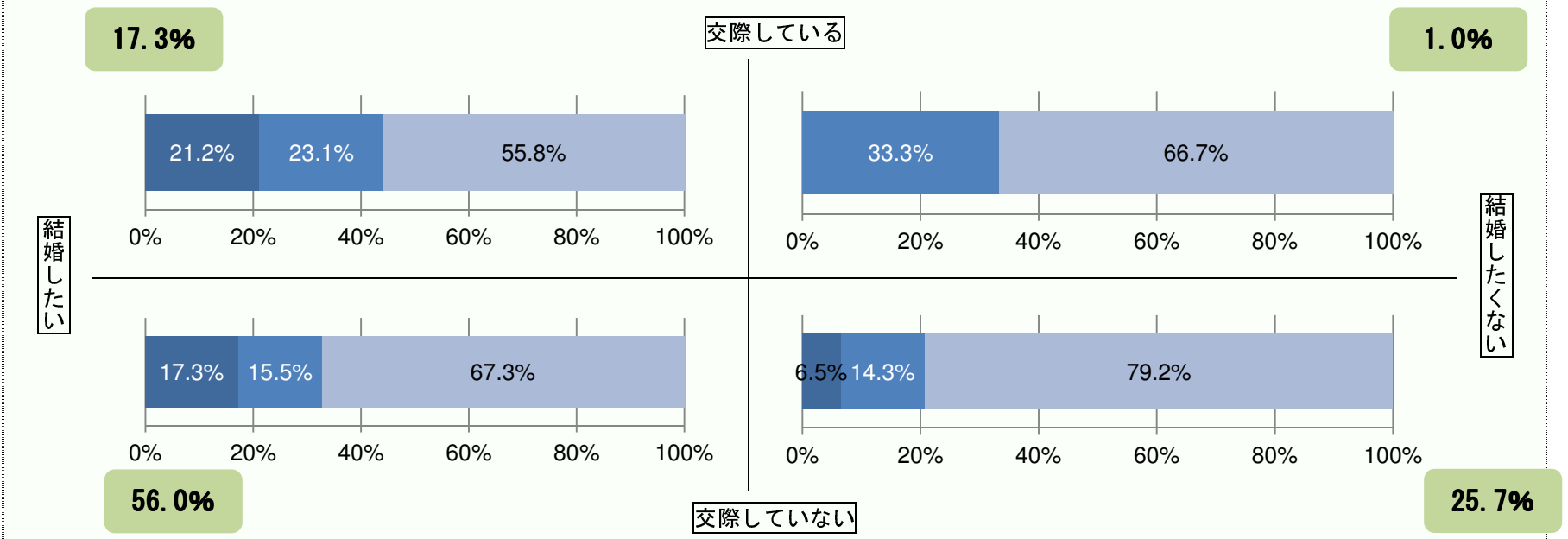
<表38：独身男性の「こいのわ」の認知度の推移>



② 結婚願望と交際状況別

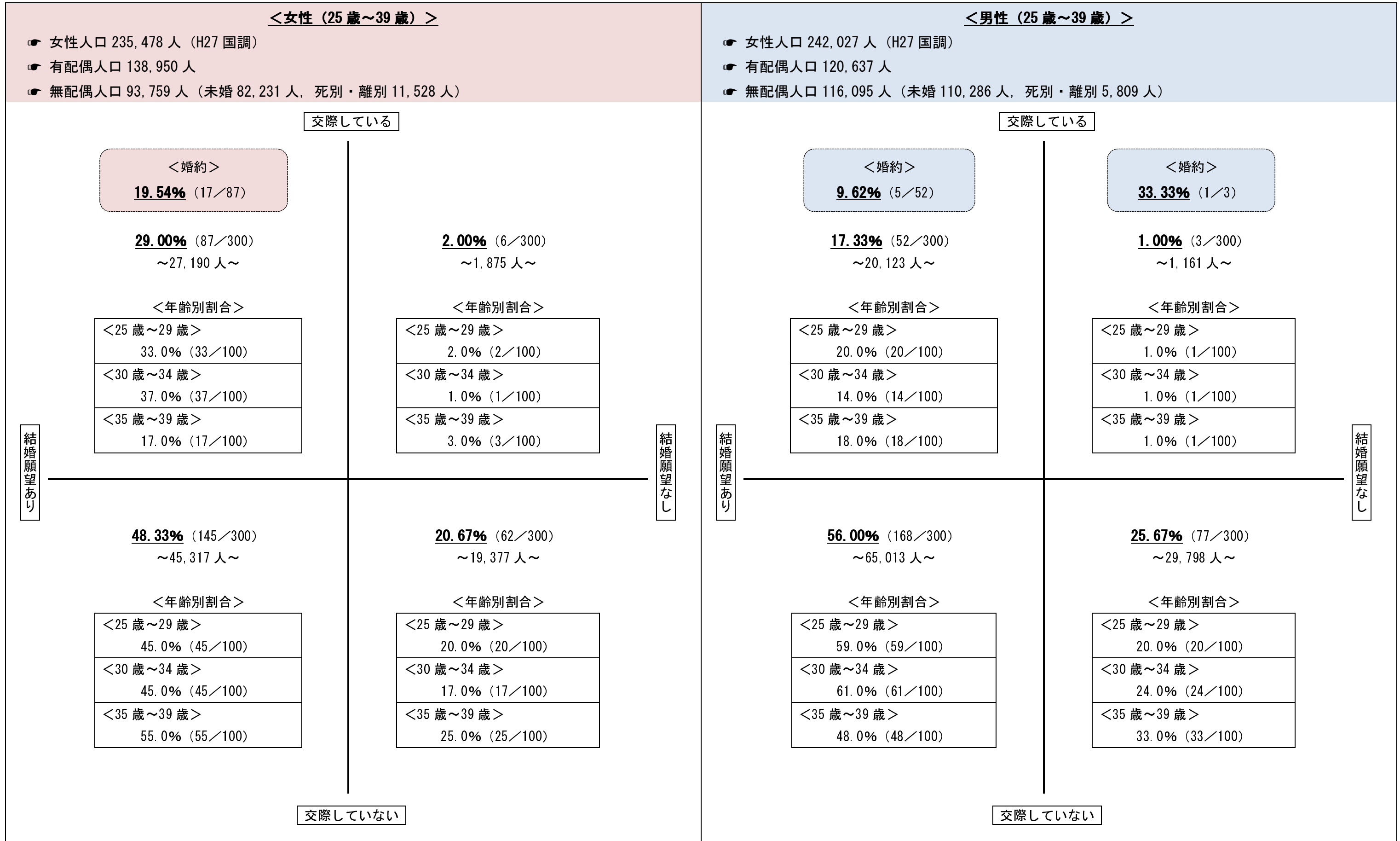
女性と同様に結婚願望の有無により「こいのわ」の認知度が大きく異なる。

<表37：独身女性の結婚願望と交際状況別の「こいのわ」の認知度（H28.11）>

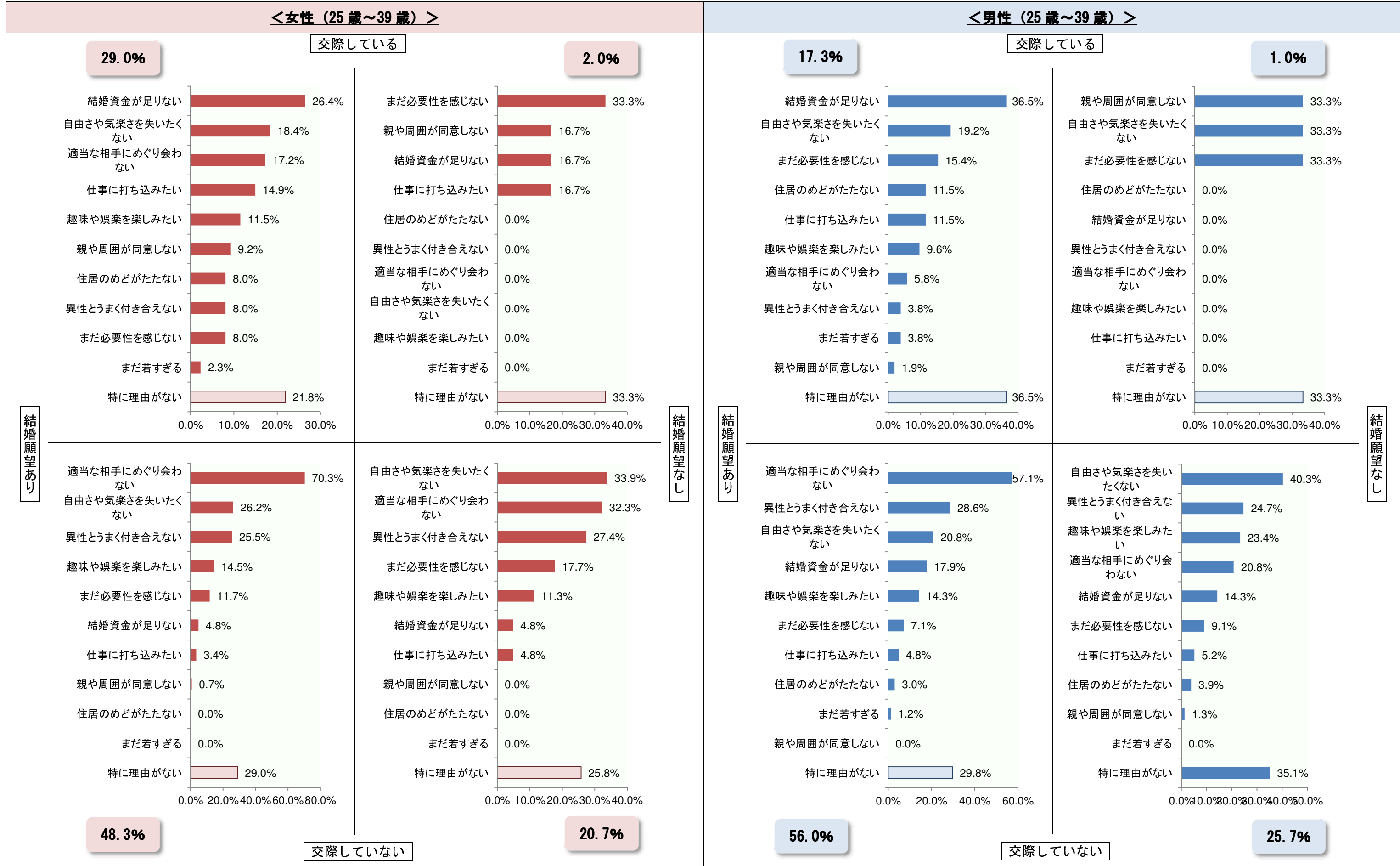


参 考 资 料

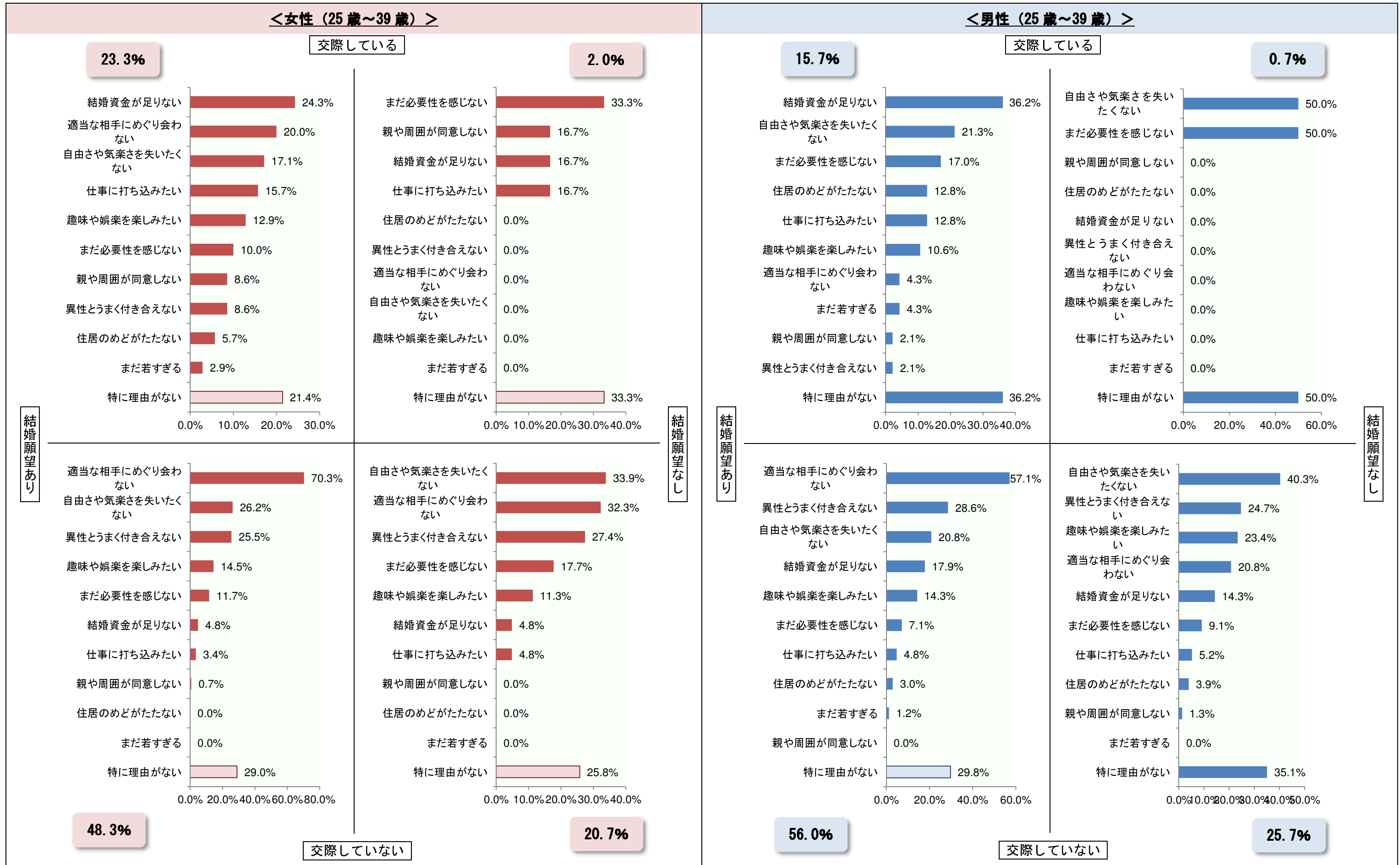
独身（25歳～39歳）の結婚願望と交際状況



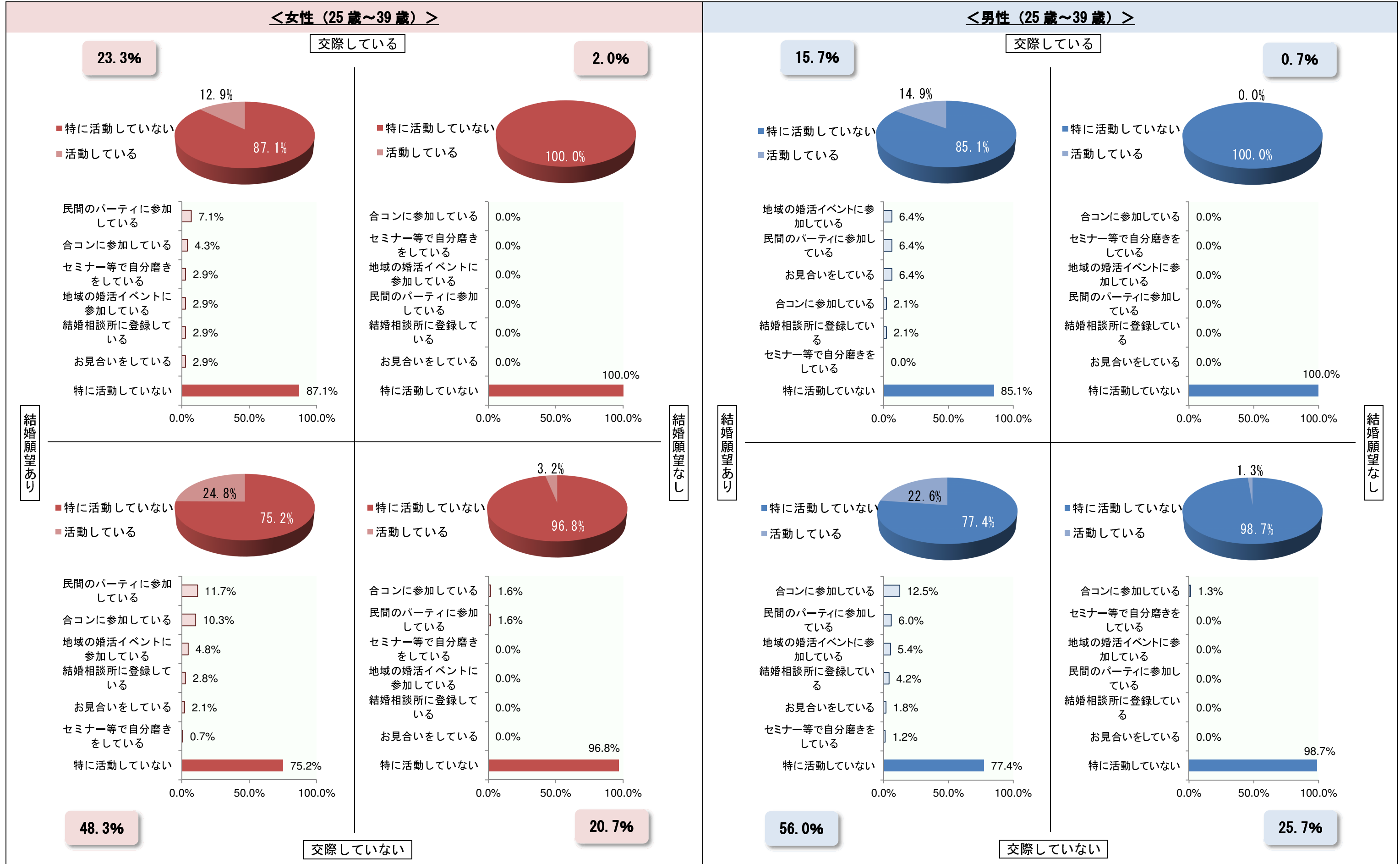
独身（25歳～39歳）の結婚願望と交際状況別の独身でとどまっている理由



独身（25歳～39歳）の結婚願望と交際状況別の独身でとどまっている理由（婚約中を除く）



独身（25歳～39歳）の結婚願望と交際状況別の婚活の状況（婚約中を除く）



独身（25歳～39歳）の結婚願望と交際状況別の異性との交際への不安

<女性（25歳～39歳）>

<男性（25歳～39歳）>

交際している

交際している

29.0%

2.0%

17.3%

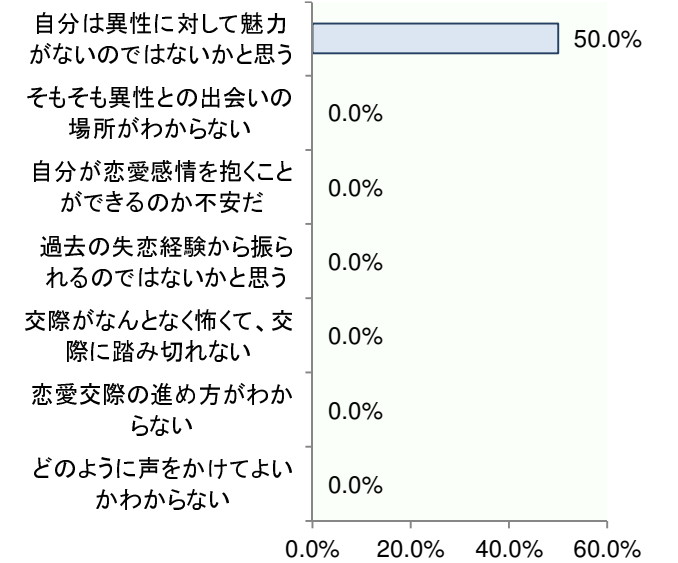
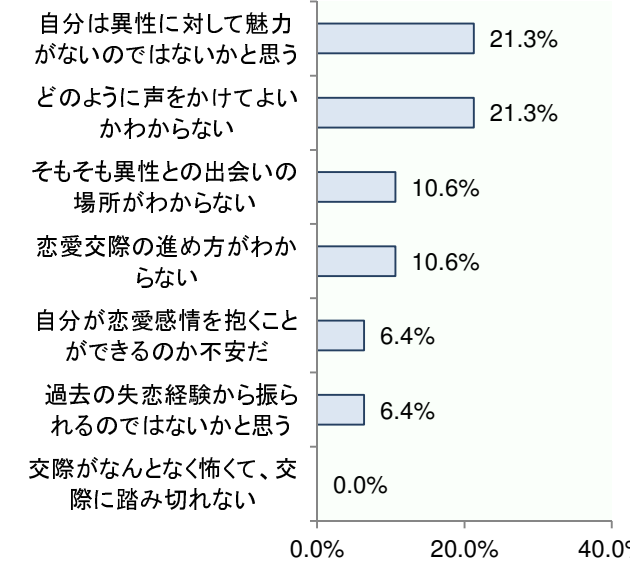
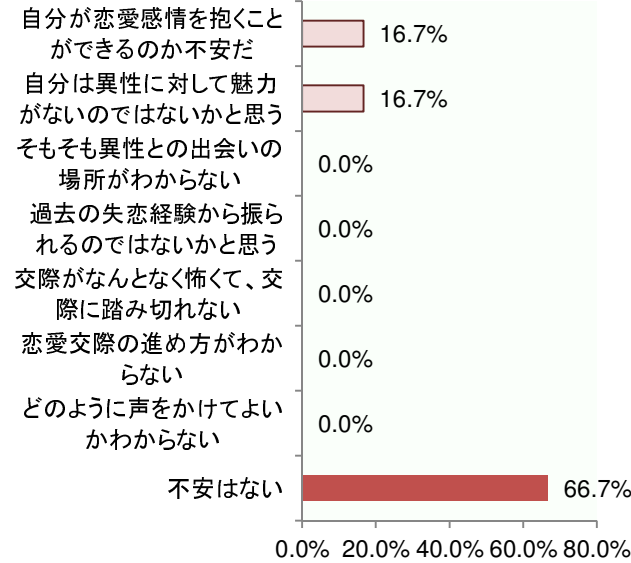
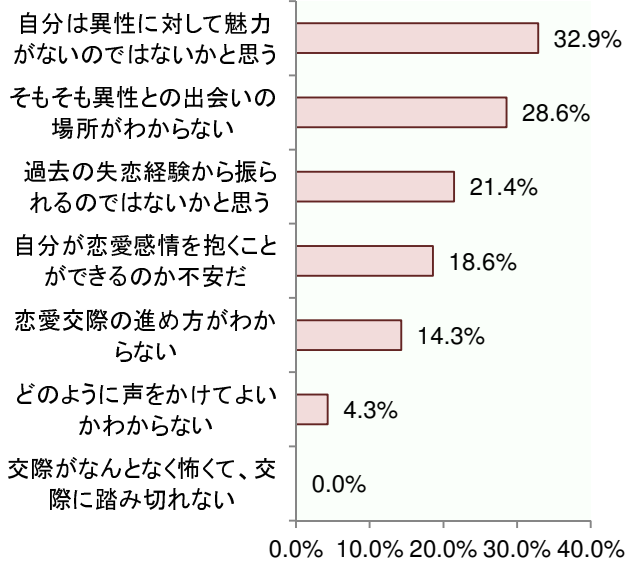
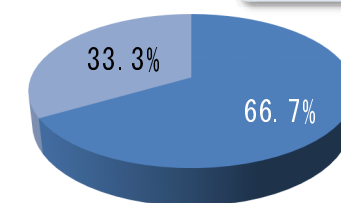
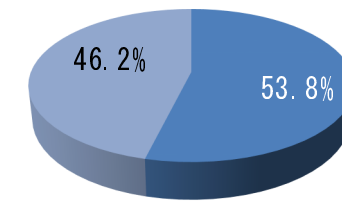
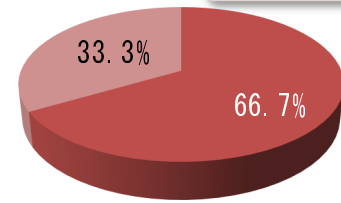
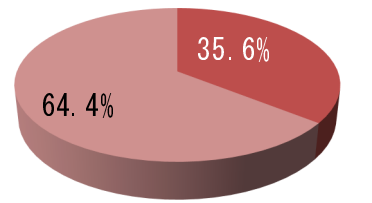
1.0%

不安はない
不安を感じる

不安はない
不安を感じる

不安はない
不安を感じる

不安はない
不安を感じる



結婚願望あり

結婚願望なし

結婚願望あり

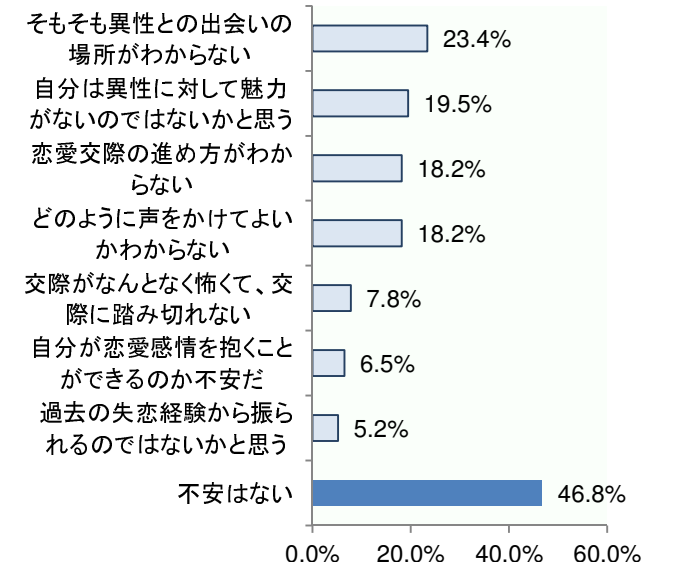
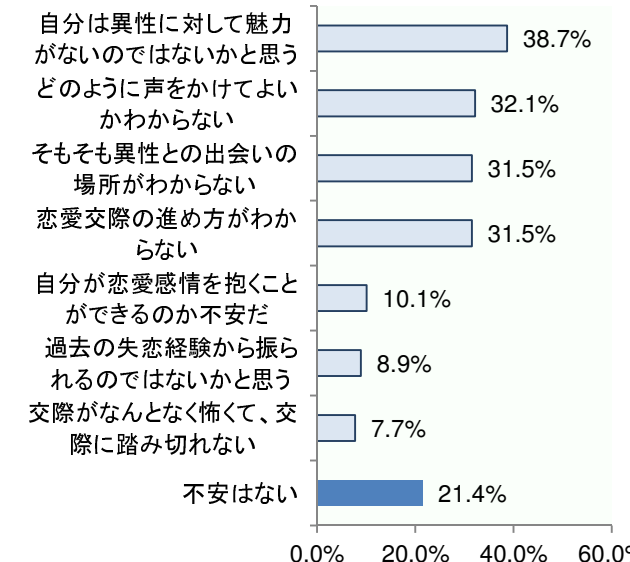
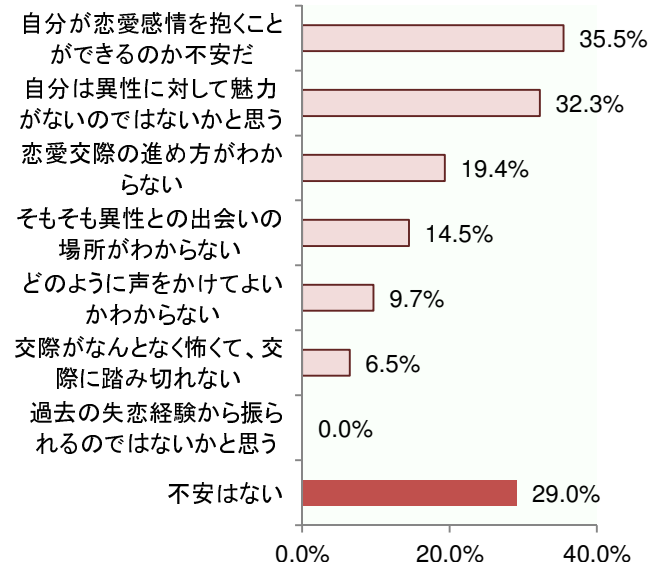
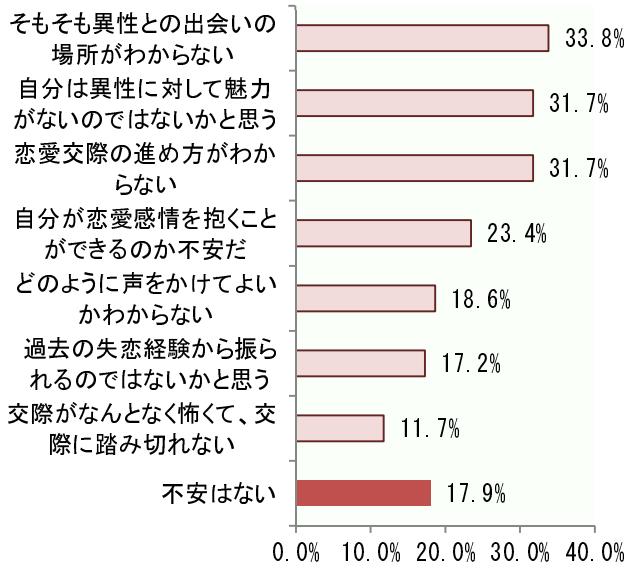
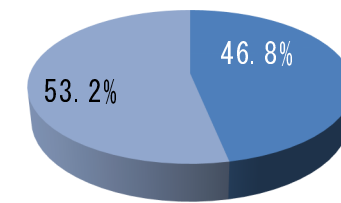
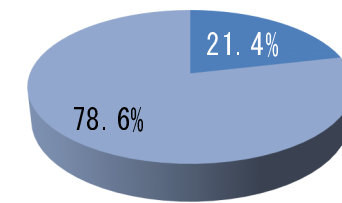
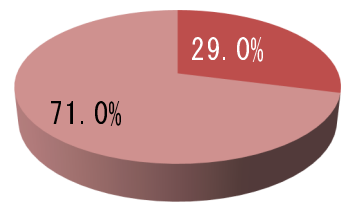
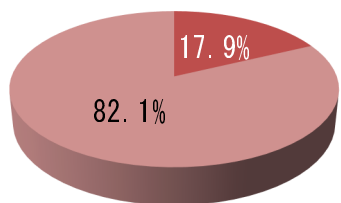
結婚願望なし

不安はない
不安を感じる

不安はない
不安を感じる

不安はない
不安を感じる

不安はない
不安を感じる



48.3%

20.7%

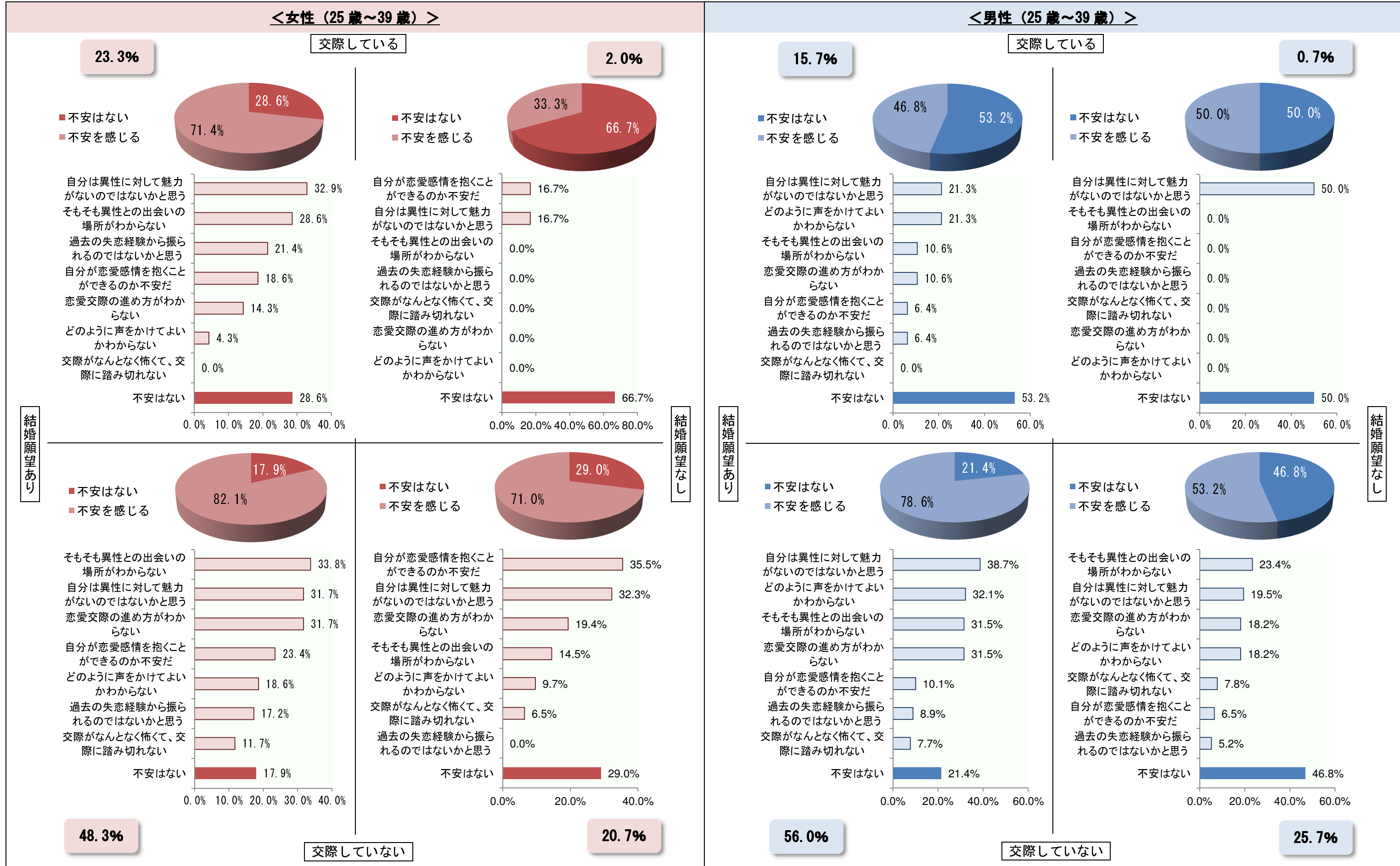
56.0%

25.7%

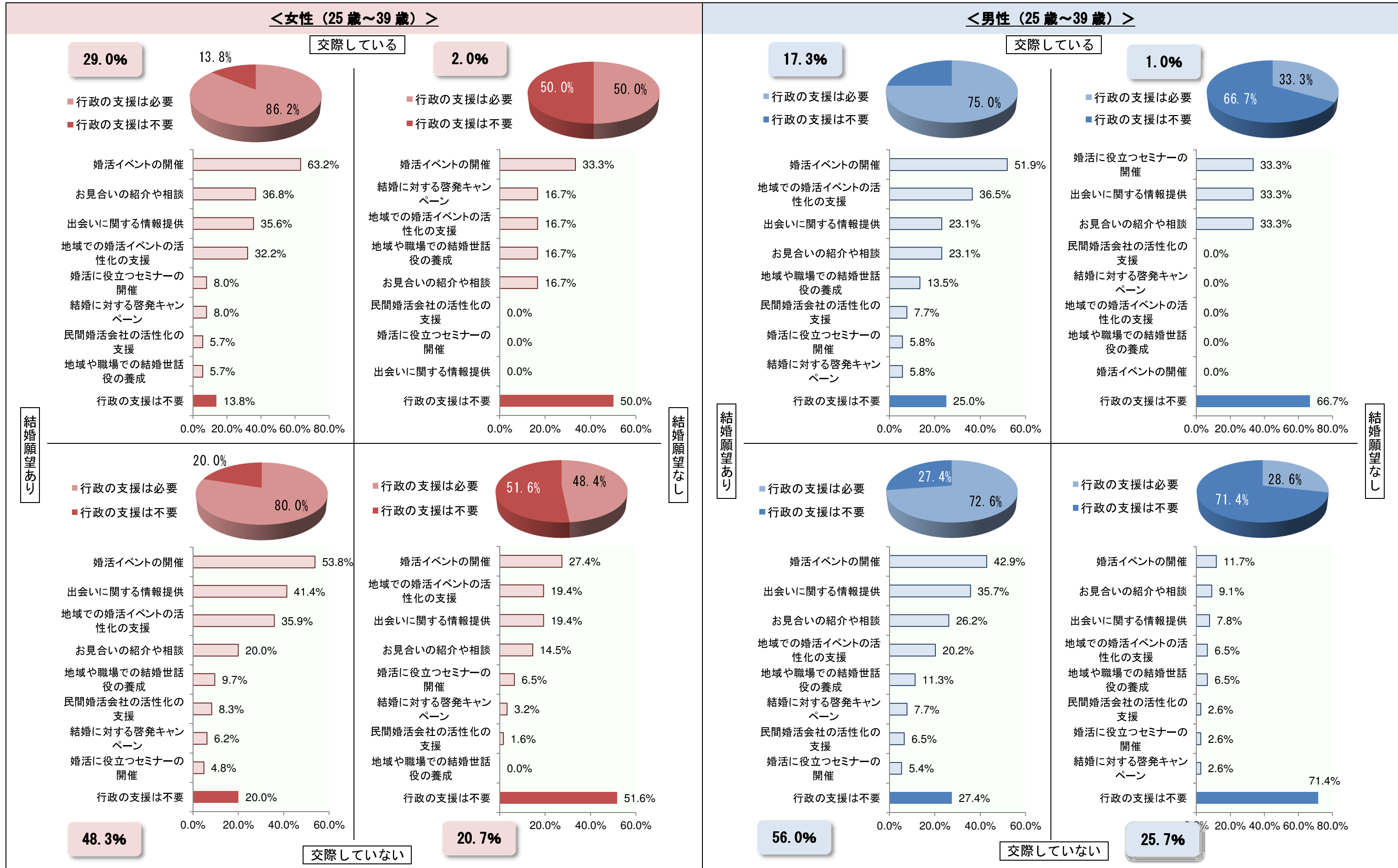
交際していない

交際していない

独身（25歳～39歳）の結婚願望と交際状況別の異性との交際への不安（婚約中を除く）



独身（25歳～39歳）の結婚願望と交際状況別の行政が行う出会い支援で有効だと思うもの



独身（25歳～39歳）の結婚願望と交際状況別の行政が行う出会い支援で有効だと思うもの（婚約中を除く）

